

市立宇和島病院

医療機関名	市立宇和島病院
-------	---------

施設基本情報

所在地	宇和島市御殿町1番1号
病床数	435床(一般:426床、結核:5床、感染症:4床)
がん診療連携拠点病院指定日	2005.01.17
データ収集期間	2022.01.01～2022.12.31(2022年診断症例)
平均在院日数	13.37日
入院患者のべ数	120,909人
外来患者のべ数	203,839人
院内がん登録件数	1,278件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分80を除く)	大腸:211件 前立腺:141件 肺:133件 胃:133件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	中級者1名(2023年12月現在)
診療科	<p>内科 消化器内科 胃腸内科 肝臓内科 循環器内科 呼吸器内科 血液内科 糖尿病内科 内分泌内科 脳神経内科 外科 消化器外科 心臓血管外科 呼吸器外科 肝臓・胆のう・膵臓外科 乳腺外科 肛門外科 整形外科 リウマチ外科 脳神経外科 脳・血管外科 小児科 産婦人科 眼科 耳鼻いんこう科 頭頸部外科 皮膚科 形成外科 泌尿器科 歯科口腔外科 麻酔科 放射線科 臨床検査科 病理診断科 リハビリテーション科</p> <p>【全35科】(2023年12月現在)</p>

市立宇和島病院

鬼北町
松野町
宇和島市
愛南町

担当医療圏: **宇和島圏域**

担当医療圏における患者住所の割合:
80.6%

県内担当医療圏外の割合:
15.0%

県外患者住所の割合:
4.4%

当院は1910年に開設され、1世紀以上に亘り、四国西南地区の中核病院として地域住民の健康維持を担ってきました。救急救命センターをはじめ、災害拠点病院、地域周産期母子医療センター、がん診療連携拠点病院等の多機能の役割を担い、地域になくてはならない病院となっています。

2005年にがん診療連携拠点病院の指定を受け、院内がん登録を開始し、登録数は毎年増加して来ましたが、2020年、2021年は新型コロナウイルス感染症の流行による検診控え、受診控えが影響し登録件数は減少しました。なお、2022年症例は1,278件となり、平年並みに回復しましたが、高齢化、人口減少が進む四国西南地区においては、登録数の増加は難しいのではないかと考えられます。

当院の特徴としては、高齢者が多く、70歳以上で全体の67.3%、80歳以上で29.3%と全国平均、愛媛県平均よりも圧倒的に多く、特に80歳以上の超高齢者の多いことが分かります。高齢化が進むと、色々合併症を抱えた患者さまが多くなり、治療が困難となることも多く、また、どんな治療が最善か判断に苦しむことも多々あり、病気だけでなく、患者さまの背景等をよく考えて治療を進めなければならない場合も多くあります。

診断時の住所では、宇和島圏域が圧倒的に多いのですが、隣接する八幡浜・大洲圏域の患者さまも多く来院されているのが分かります。また、高知県とも隣接しており四万十市などからの患者さまも多く、県内のがん診療連携拠点病院と比べると県外患者の割合が高いことが分かります。

治療については、当院で診断し治療を開始する患者さまが多く、83.3%の患者さまは当院で初回治療を開始しており、それほど多くの患者流出が起きているわけではないと考えられます。

個々の疾患については、全体の登録数増加に伴い、胃、大腸、肺、前立腺などは増加し、特に肺は昨年より47件増加しており、呼吸器内科医が常勤となったことで、当院の診療形態が変わったことが影響していると考えます。

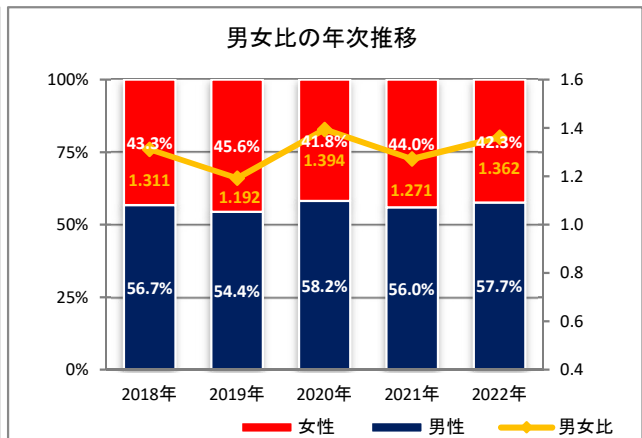
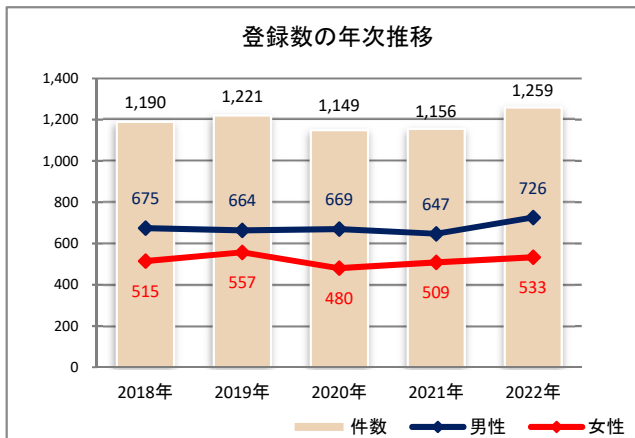
こうして毎年愛媛県全体のがん登録が冊子として発表されることで、愛媛県全体のがん治療の実態が明らかになり、愛媛県の他のがん診療連携病院、および自院のがん診療に対する取り組み状況が把握できます。これらの情報が活用され、がん治療の質の向上、医療連携、地域のがん対策に役立たれることを期待します。

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	1,210		1,248		1,167		1,174		1,278	
男性	687	(56.8%)	677	(54.2%)	680	(58.3%)	658	(56.0%)	739	(57.8%)
女性	523	(43.2%)	571	(45.8%)	487	(41.7%)	516	(44.0%)	539	(42.2%)
全体	1,190		1,221		1,149		1,156		1,259	
男性	675	(56.7%)	664	(54.4%)	669	(58.2%)	647	(56.0%)	726	(57.7%)
女性	515	(43.3%)	557	(45.6%)	480	(41.8%)	509	(44.0%)	533	(42.3%)
男女比	1.311		1.192		1.394		1.271		1.362	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率



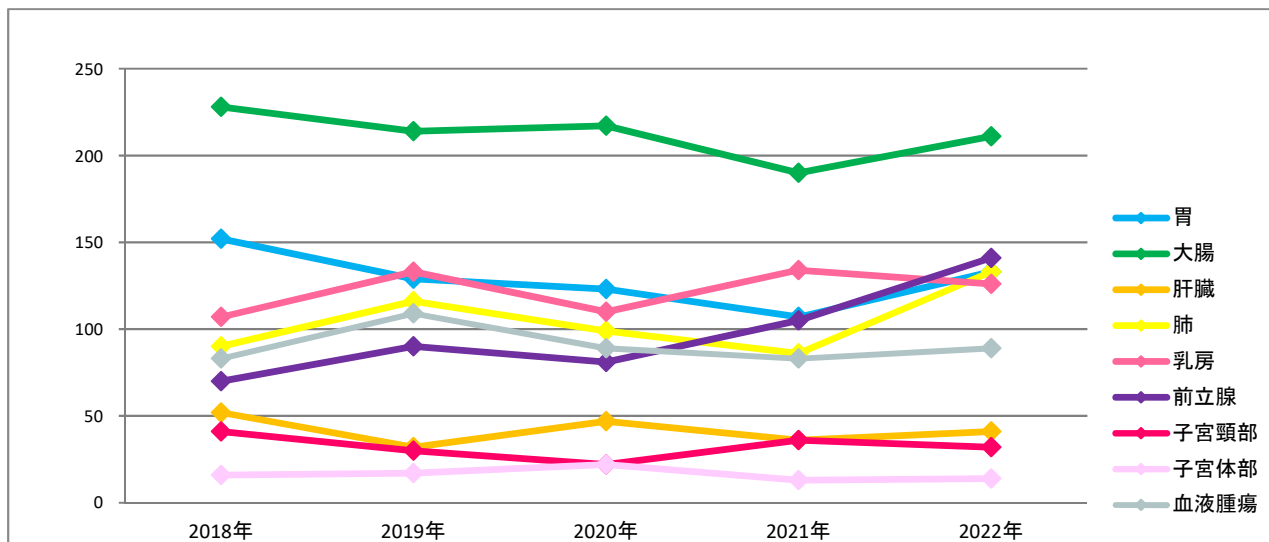
1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔・咽頭	42	(3.5%)	34	(2.8%)	29	(2.5%)	29	(2.5%)	25	(2.0%)
食道	22	(1.8%)	20	(1.6%)	20	(1.7%)	26	(2.2%)	24	(1.9%)
胃	152	(12.8%)	129	(10.6%)	123	(10.7%)	107	(9.3%)	133	(10.6%)
結腸	131	(11.0%)	140	(11.5%)	143	(12.4%)	114	(9.9%)	135	(10.7%)
直腸	97	(8.2%)	74	(6.1%)	74	(6.4%)	76	(6.6%)	76	(6.0%)
肝臓	52	(4.4%)	32	(2.6%)	47	(4.1%)	36	(3.1%)	41	(3.3%)
胆嚢・胆管	30	(2.5%)	32	(2.6%)	33	(2.9%)	27	(2.3%)	24	(1.9%)
脾臓	55	(4.6%)	48	(3.9%)	39	(3.4%)	46	(4.0%)	51	(4.1%)
喉頭	(4~6)	--	12	(1.0%)	(7~9)	--	(1~3)	--	(7~9)	--
肺	90	(7.6%)	116	(9.5%)	99	(8.6%)	86	(7.4%)	133	(10.6%)
骨・軟部	0	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
皮膚(黒色腫を含む)	48	(4.0%)	49	(4.0%)	42	(3.7%)	45	(3.9%)	31	(2.5%)
乳房	107	(9.0%)	133	(10.9%)	110	(9.6%)	134	(11.6%)	126	(10.0%)
子宮頸部	41	(3.4%)	30	(2.5%)	22	(1.9%)	36	(3.1%)	32	(2.5%)
子宮体部	16	(1.3%)	17	(1.4%)	22	(1.9%)	13	(1.1%)	14	(1.1%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	(7~9)	--	(7~9)	--	11	(1.0%)	11	(1.0%)	14	(1.1%)
前立腺	70	(5.9%)	90	(7.4%)	81	(7.0%)	105	(9.1%)	141	(11.2%)
膀胱	47	(3.9%)	36	(2.9%)	44	(3.8%)	63	(5.4%)	57	(4.5%)
腎・他の尿路	28	(2.4%)	33	(2.7%)	39	(3.4%)	30	(2.6%)	37	(2.9%)
脳・中枢神経系	24	(2.0%)	38	(3.1%)	25	(2.2%)	37	(3.2%)	30	(2.4%)
甲状腺	17	(1.4%)	(7~9)	--	16	(1.4%)	22	(1.9%)	11	(0.9%)
悪性リンパ腫	50	(4.2%)	50	(4.1%)	43	(3.7%)	38	(3.3%)	46	(3.7%)
多発性骨髄腫	(4~6)	--	16	(1.3%)	(4~6)	--	(7~9)	--	(4~6)	--
白血病	13	(1.1%)	23	(1.9%)	21	(1.8%)	18	(1.6%)	20	(1.6%)
他の造血器腫瘍	14	(1.2%)	20	(1.6%)	20	(1.7%)	18	(1.6%)	17	(1.4%)
その他	25	(2.1%)	25	(2.0%)	32	(2.8%)	26	(2.2%)	25	(2.0%)
合計	1,190		1,221		1,149		1,156		1,259	

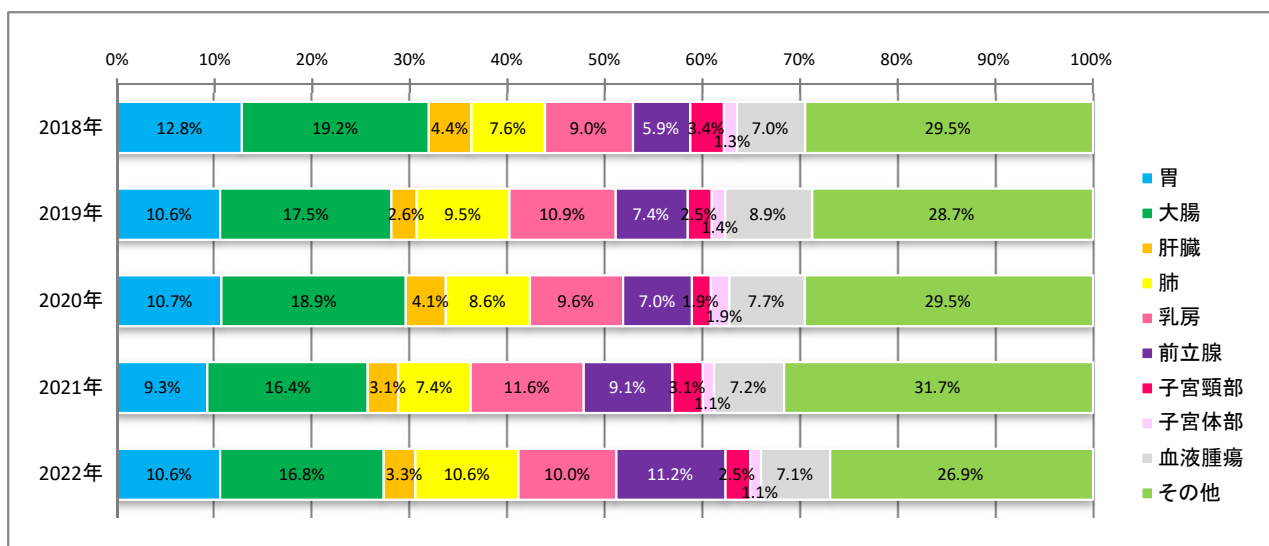
*説明ポイント① 2022年診断症例の登録数は、前年に比べ増加した。

*説明ポイント② 肺の登録数が前年に比べ大きく増加した。

1-3. 部位別登録数の推移

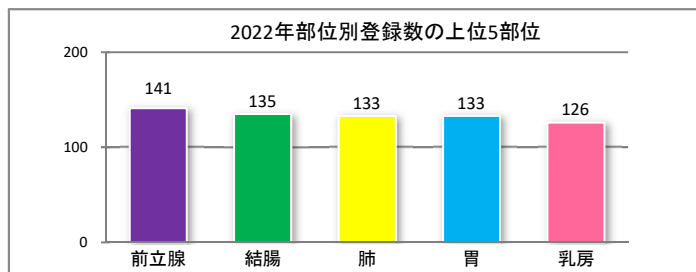


1-4. 登録数の部位別の割合



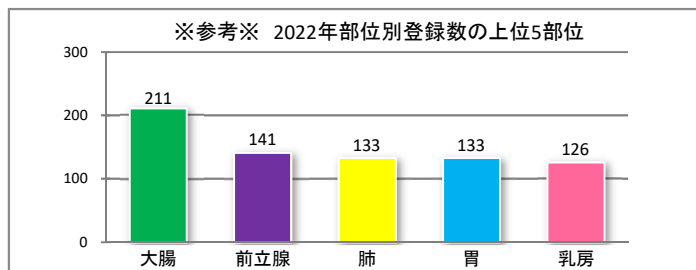
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2021年		2022年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	乳房	134	前立腺	141
2	結腸	114	結腸	135
3	胃	107	肺	133
4	前立腺	105	胃	133
5	肺	86	乳房	126



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2021年		2022年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	大腸	190	大腸	211
2	乳房	134	前立腺	141
3	胃	107	肺	133
4	前立腺	105	胃	133
5	肺	86	乳房	126

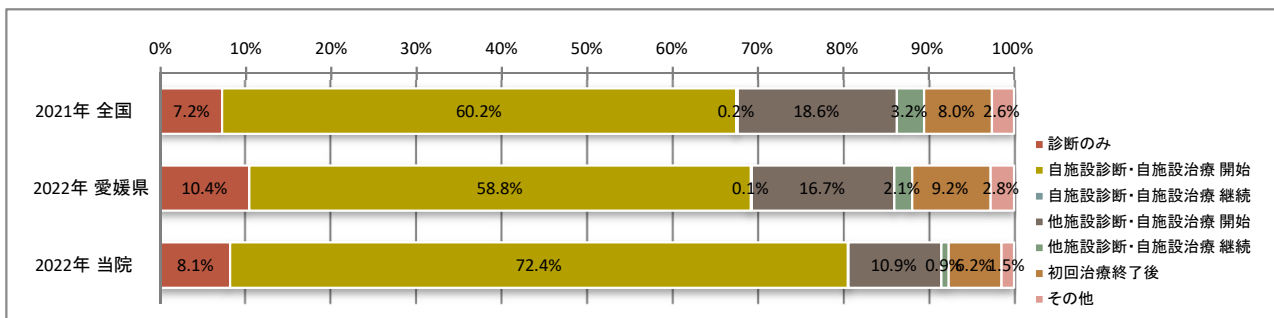


2. 症例区分

2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

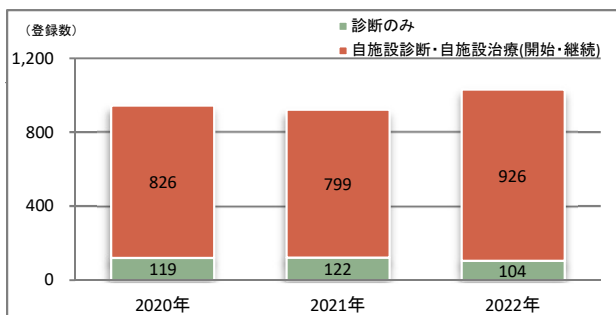
診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	119	(10.2%)	122	(10.4%)	104	(8.1%)
自施設診断・自施設治療 開始	826	(70.8%)	799	(68.1%)	925	(72.4%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	--	0	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設治療 開始	140	(12.0%)	156	(13.3%)	139	(10.9%)
他施設診断・自施設治療 継続	10	(0.9%)	(4~6)	--	11	(0.9%)
初回治療終了後	54	(4.6%)	74	(6.3%)	79	(6.2%)
その他	18	(1.5%)	18	(1.5%)	19	(1.5%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体・全国値との比較(症例区分80を含む)



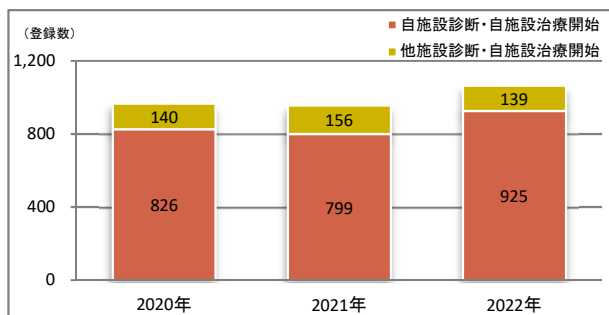
2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



2-5. 2022年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

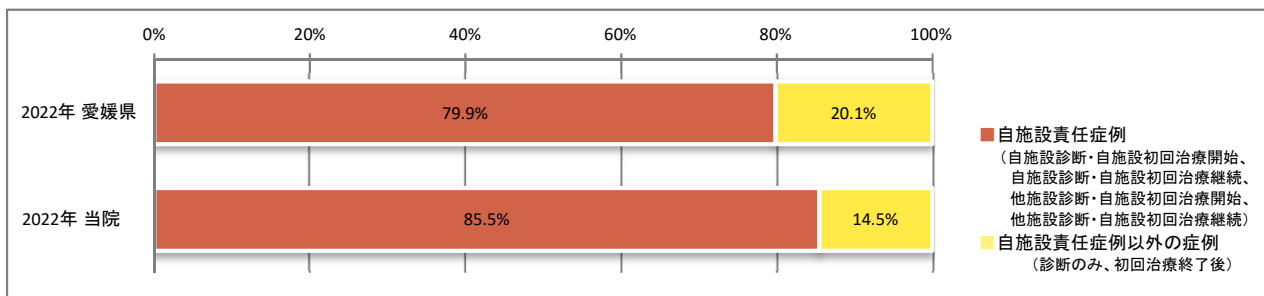
治療施設	診断施設	
	自施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ> 104	<その他> 19
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始> 925	<他施設診断・自施設治療開始> 139
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続> (1~3)	<他施設診断・自施設治療継続> 11
初回治療終了後	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 79
その他	<その他> 0	<その他> 0

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

*説明ポイント③ 全国、愛媛県と比較し、『自施設診断・自施設治療』の割合が高い。

*説明ポイント④ 『自施設責任症例』の割合が高い。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

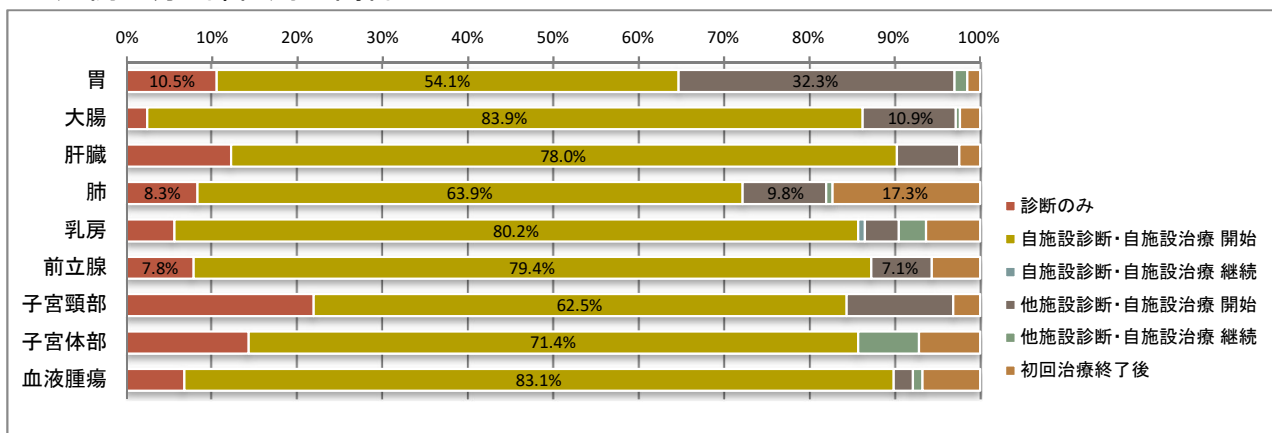


2-7. 症例区分 部位別

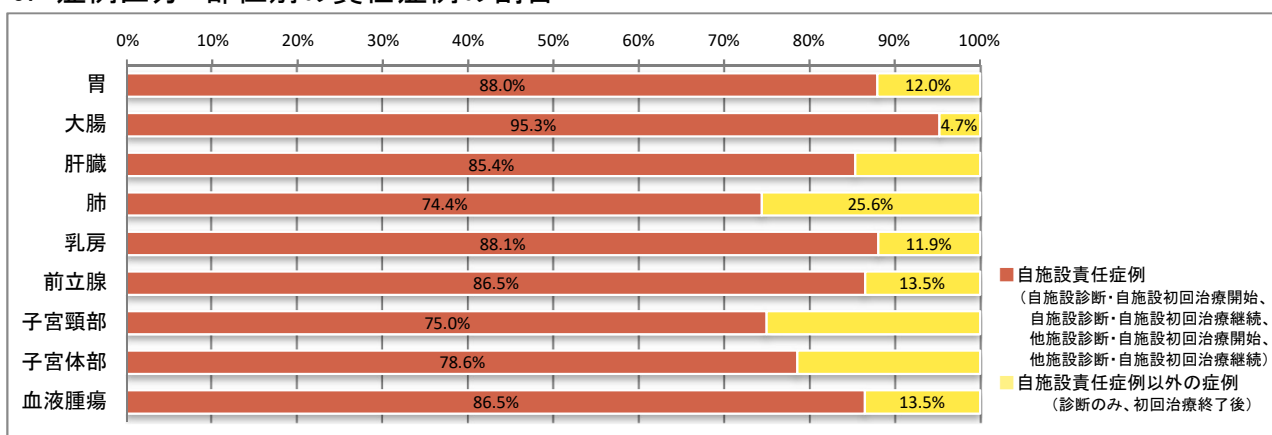
	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	14	(10.5%)	(4~6)	—	(4~6)	—	11	(8.3%)	(7~9)	—
自施設診断・自施設治療 開始	72	(54.1%)	177	(83.9%)	32	(78.0%)	85	(63.9%)	101	(80.2%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	—	0	—	0	—	0	—	(1~3)	—
他施設診断・自施設治療 開始	43	(32.3%)	23	(10.9%)	(1~3)	—	13	(9.8%)	(4~6)	—
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	—	(1~3)	—	0	—	(1~3)	—	(4~6)	—
初回治療終了後	(1~3)	—	(4~6)	—	(1~3)	—	23	(17.3%)	(7~9)	—

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	11	(7.8%)	(7~9)	—	(1~3)	—	(4~6)	—
自施設診断・自施設治療 開始	112	(79.4%)	20	(62.5%)	10	(71.4%)	74	(83.1%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	—	0	—	0	—	0	—
他施設診断・自施設治療 開始	10	(7.1%)	(4~6)	—	0	—	(1~3)	—
他施設診断・自施設治療 継続	0	—	0	—	(1~3)	—	(1~3)	—
初回治療終了後	(7~9)	—	(1~3)	—	(1~3)	—	(4~6)	—

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

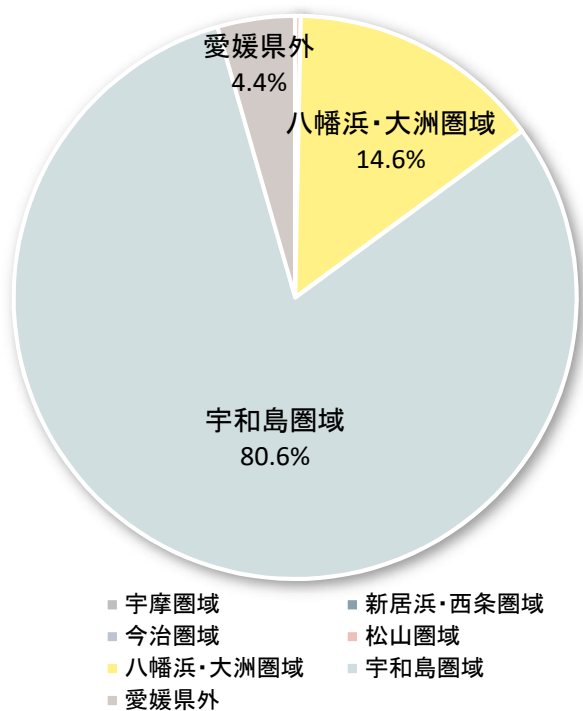
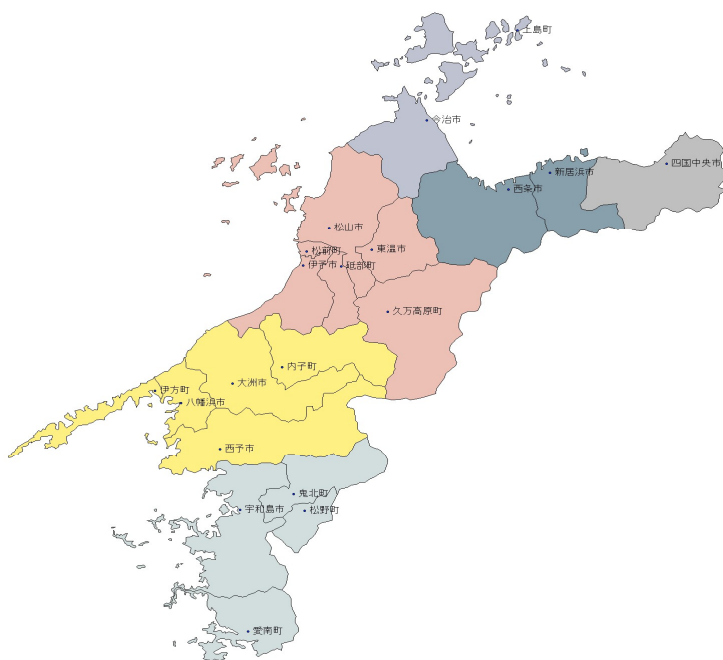
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	0	--	四国中央市		0
新居浜・西条圏域	0	--	新居浜市 西条市		0 0
今治圏域	0	--	今治市 越智郡	(上島町)	0 0
松山圏域	(4~6)	(0.3%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	(1~3) (1~3) 0 0 0
八幡浜・大洲圏域	184	(14.6%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	12 (1~3) 164 0 (4~6)
宇和島圏域	1,015	(80.6%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	718 126 171
愛媛県外	56	(4.4%)	高知県 香川県 徳島県 その他		51 0 0 (4~6)
合計(全登録数)					1,259

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

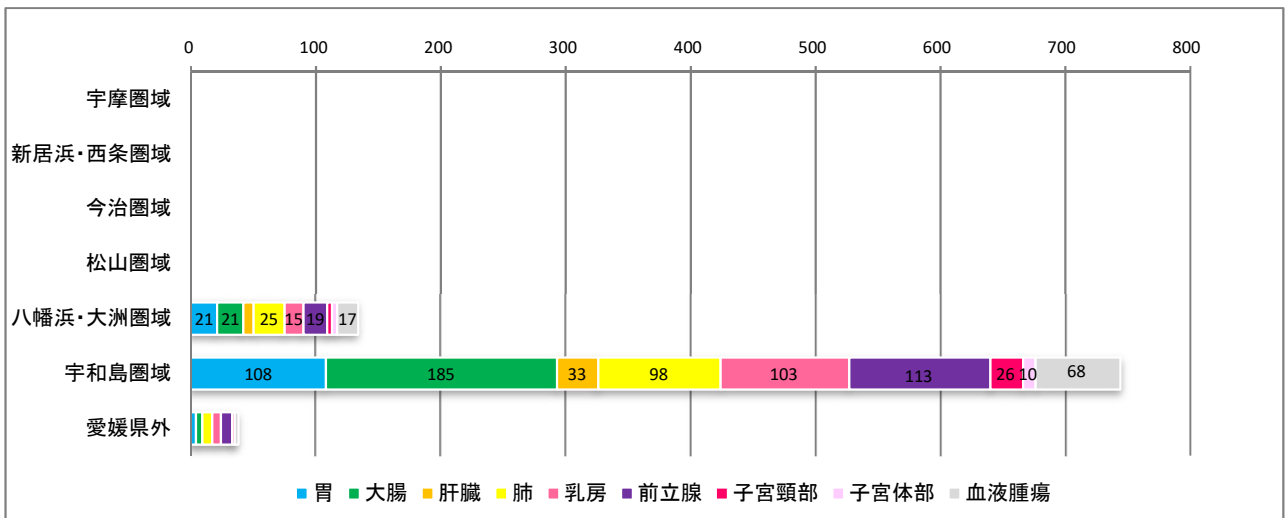
80.6%



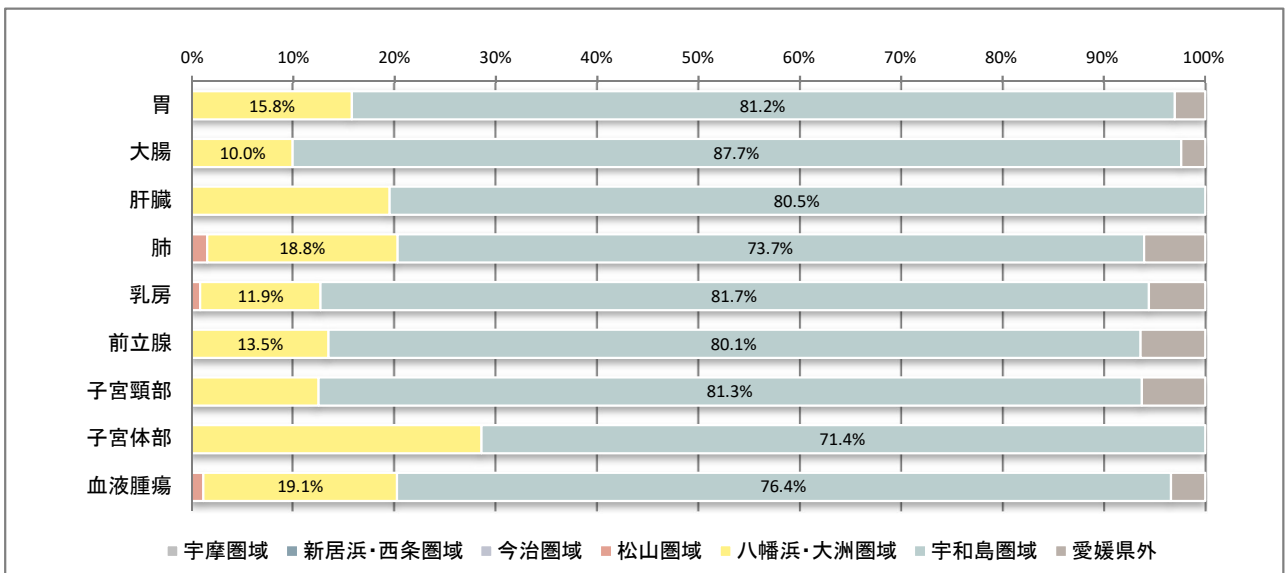
*説明ポイント⑤ 四国西南地区の患者割合が高い。

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
宇摩圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新居浜・西条圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
今治圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松山圏域	0	0	0	(1~3)	(1~3)	0	0	0	(1~3)
八幡浜・大洲圏域	21	21	(7~9)	25	15	19	(4~6)	(4~6)	17
宇和島圏域	108	185	33	98	103	113	26	10	68
愛媛県外	(4~6)	(4~6)	0	(7~9)	(7~9)	(7~9)	(1~3)	0	(1~3)
部位別合計	133	211	41	133	126	141	32	14	89
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	81.2%	87.7%	80.5%	73.7%	81.7%	80.1%	81.3%	71.4%	76.4%



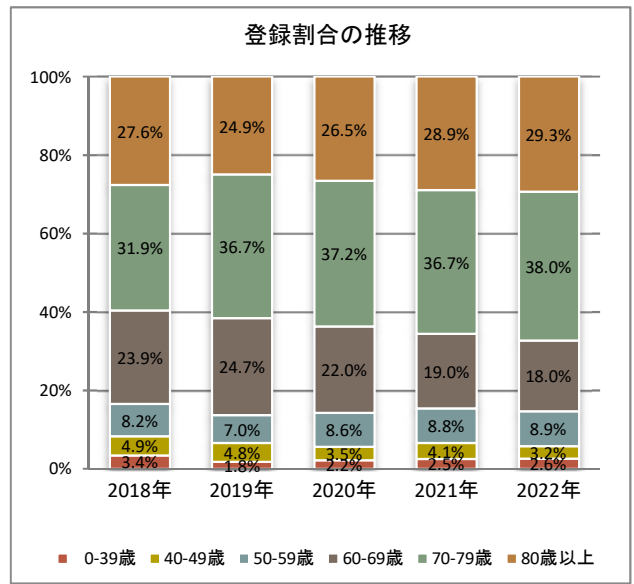
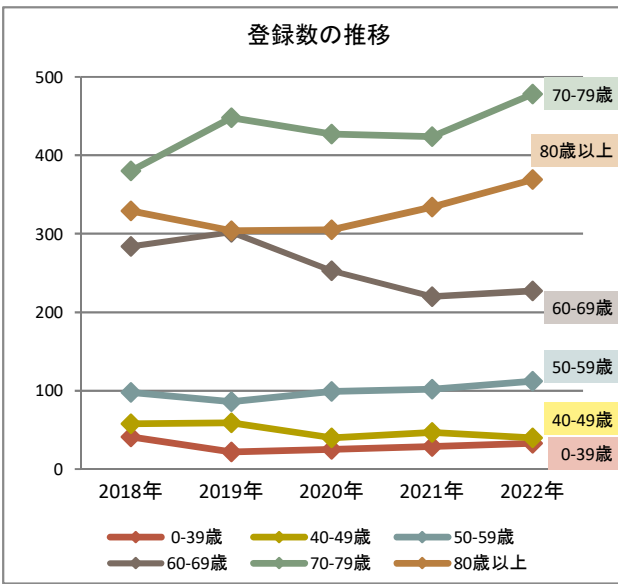
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



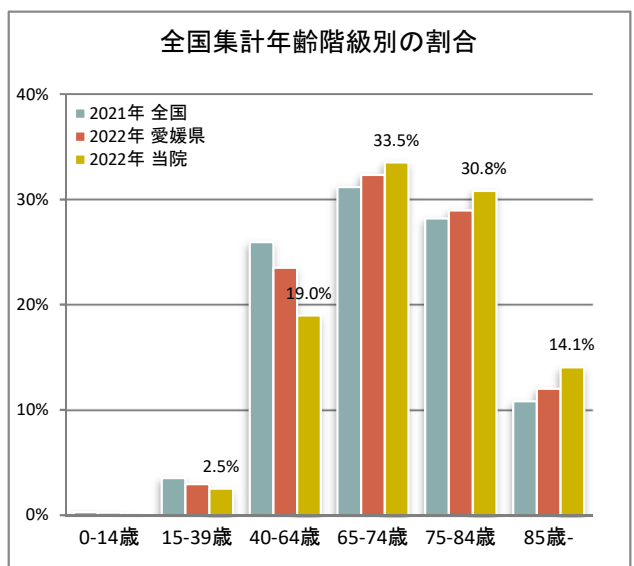
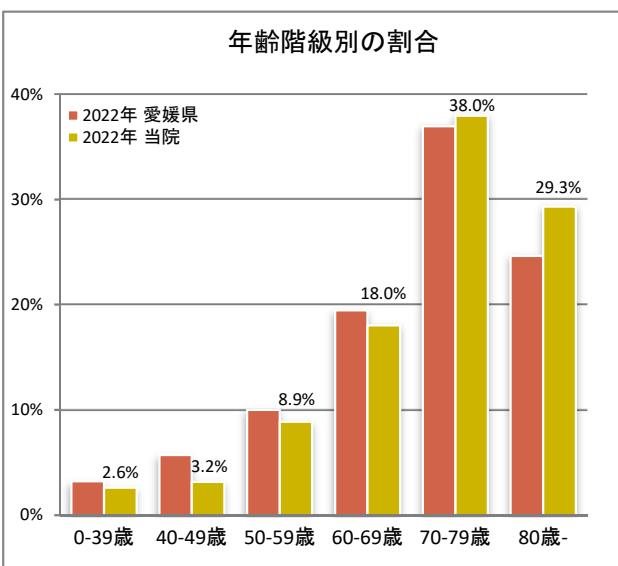
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	41	(3.4%)	22	(1.8%)	25	(2.2%)	29	(2.5%)	33	(2.6%)
40-49歳	58	(4.9%)	59	(4.8%)	40	(3.5%)	47	(4.1%)	40	(3.2%)
50-59歳	98	(8.2%)	86	(7.0%)	99	(8.6%)	102	(8.8%)	112	(8.9%)
60-69歳	284	(23.9%)	302	(24.7%)	253	(22.0%)	220	(19.0%)	227	(18.0%)
70-79歳	380	(31.9%)	448	(36.7%)	427	(37.2%)	424	(36.7%)	478	(38.0%)
80歳-	329	(27.6%)	304	(24.9%)	305	(26.5%)	334	(28.9%)	369	(29.3%)



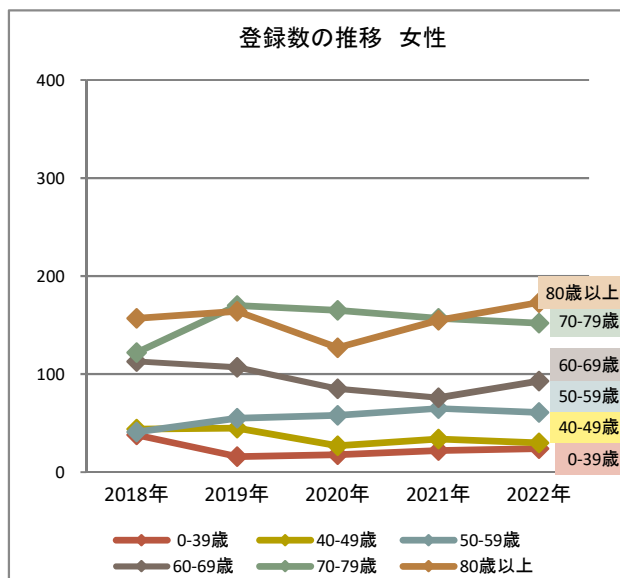
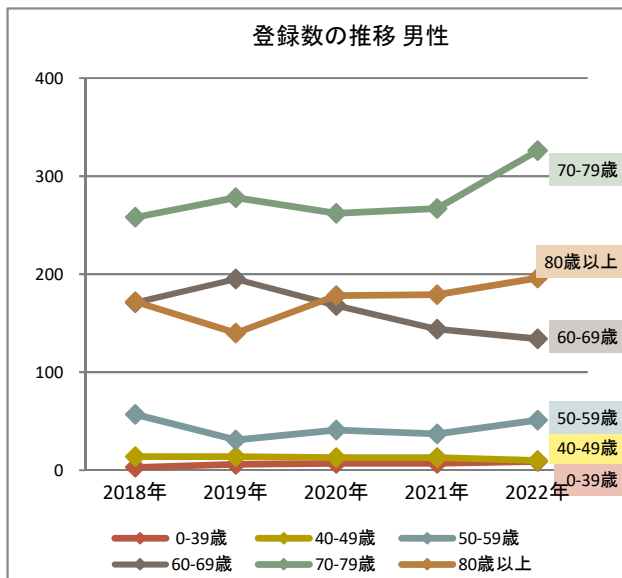
4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



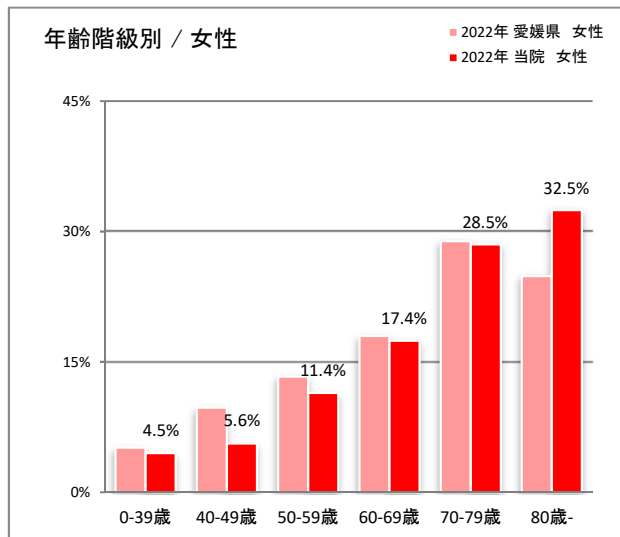
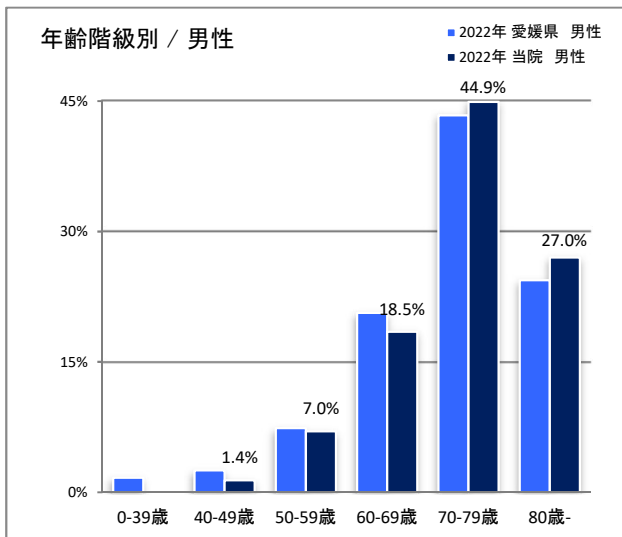
*説明ポイント⑥ 60歳以上の割合が高い。

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
男性										
0-39歳	(1~3)	--	(4~6)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--
40-49歳	14	(2.1%)	14	(2.1%)	13	(1.9%)	13	(2.0%)	10	(1.4%)
50-59歳	57	(8.4%)	31	(4.7%)	41	(6.1%)	37	(5.7%)	51	(7.0%)
60-69歳	171	(25.3%)	195	(29.4%)	168	(25.1%)	144	(22.3%)	134	(18.5%)
70-79歳	258	(38.2%)	278	(41.9%)	262	(39.2%)	267	(41.3%)	326	(44.9%)
80歳-	172	(25.5%)	140	(21.1%)	178	(26.6%)	179	(27.7%)	196	(27.0%)
女性										
0-39歳	38	(7.4%)	16	(2.9%)	18	(3.8%)	22	(4.3%)	24	(4.5%)
40-49歳	44	(8.5%)	45	(8.1%)	27	(5.6%)	34	(6.7%)	30	(5.6%)
50-59歳	41	(8.0%)	55	(9.9%)	58	(12.1%)	65	(12.8%)	61	(11.4%)
60-69歳	113	(21.9%)	107	(19.2%)	85	(17.7%)	76	(14.9%)	93	(17.4%)
70-79歳	122	(23.7%)	170	(30.5%)	165	(34.4%)	157	(30.8%)	152	(28.5%)
80歳-	157	(30.5%)	164	(29.4%)	127	(26.5%)	155	(30.5%)	173	(32.5%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

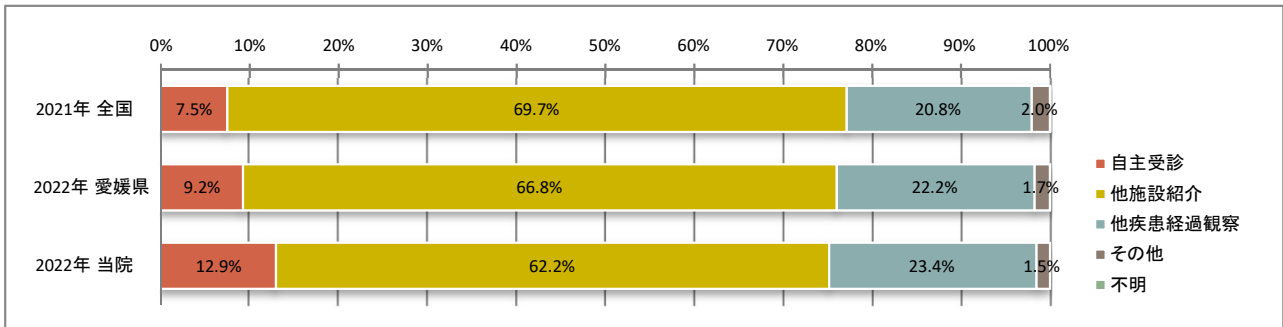


5. 来院経路

5-1. 来院経路

診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	142	(12.4%)	169	(14.6%)	163	(12.9%)
他施設紹介	745	(64.8%)	759	(65.7%)	783	(62.2%)
他疾患経過観察	243	(21.1%)	210	(18.2%)	294	(23.4%)
その他	19	(1.7%)	18	(1.6%)	19	(1.5%)
不明	0	--	0	--	0	--

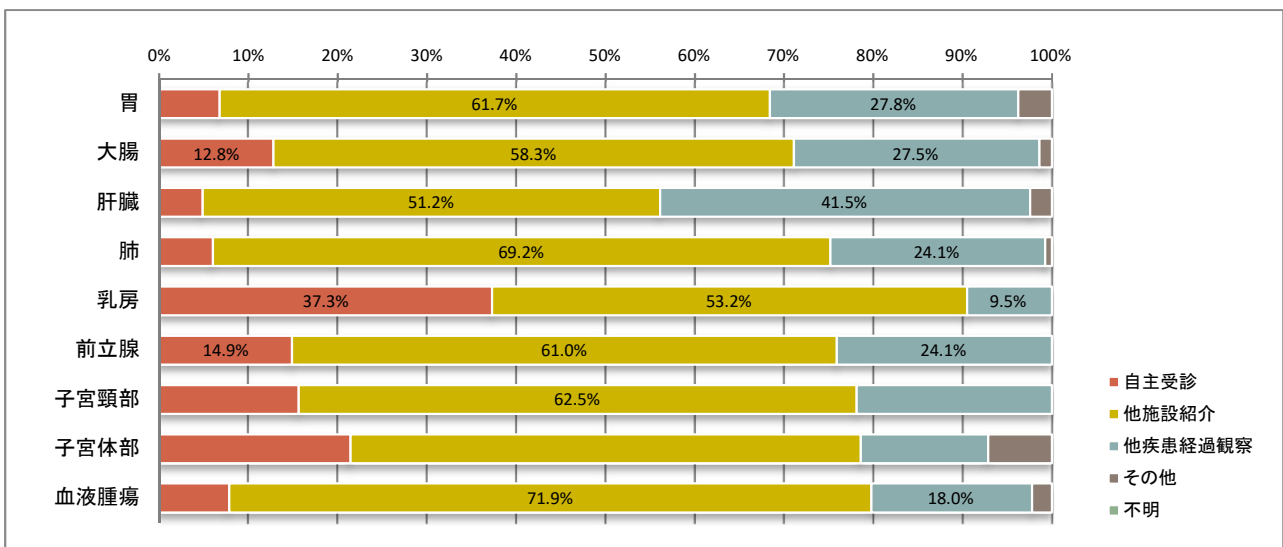
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(7~9)	--	27	(12.8%)	(1~3)	--	(7~9)	--	47	(37.3%)
他施設紹介	82	(61.7%)	123	(58.3%)	21	(51.2%)	92	(69.2%)	67	(53.2%)
他疾患経過観察	37	(27.8%)	58	(27.5%)	17	(41.5%)	32	(24.1%)	12	(9.5%)
その他	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	21	(14.9%)	(4~6)	--	(1~3)	--	(7~9)	--
他施設紹介	86	(61.0%)	20	(62.5%)	(7~9)	--	64	(71.9%)
他疾患経過観察	34	(24.1%)	(7~9)	--	(1~3)	--	16	(18.0%)
その他	0	--	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--



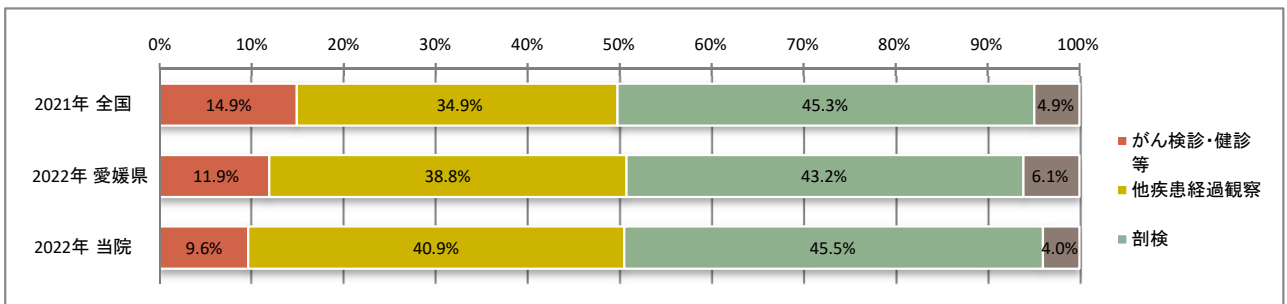
*説明ポイント⑦ 乳房の『自主受診』の割合が高い。

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	91	(7.9%)	116	(10.0%)	121	(9.6%)
他疾患経過観察	445	(38.7%)	424	(36.7%)	515	(40.9%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	587	(51.1%)	571	(49.4%)	573	(45.5%)
不明	26	(2.3%)	45	(3.9%)	50	(4.0%)

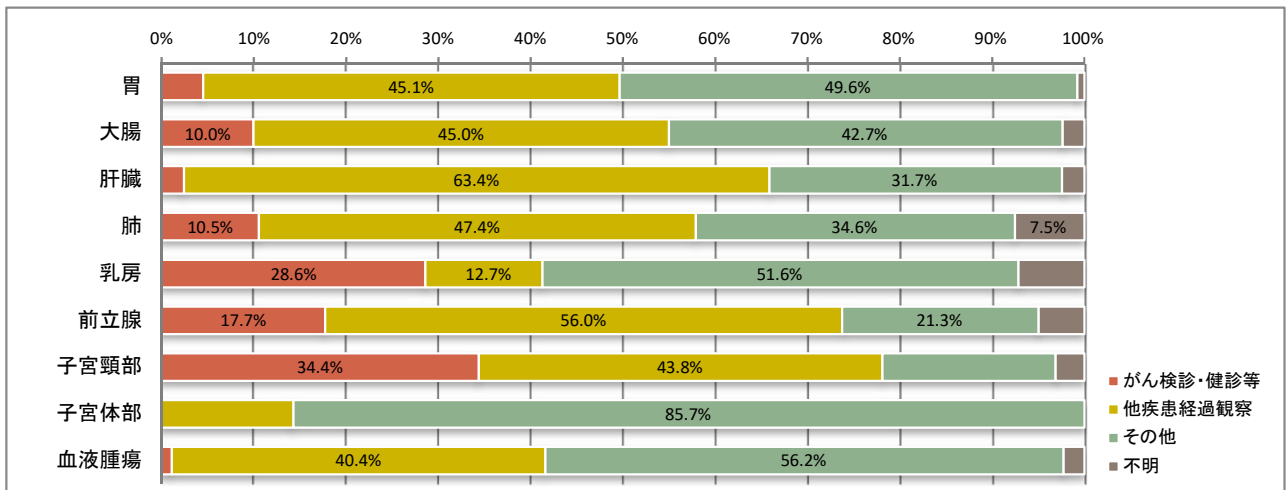
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	(4~6)	--	21	(10.0%)	(1~3)	--	14	(10.5%)	36	(28.6%)
他疾患経過観察	60	(45.1%)	95	(45.0%)	26	(63.4%)	63	(47.4%)	16	(12.7%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	66	(49.6%)	90	(42.7%)	13	(31.7%)	46	(34.6%)	65	(51.6%)
不明	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	10	(7.5%)	(7~9)	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	25	(17.7%)	11	(34.4%)	0	--	(1~3)	--
他疾患経過観察	79	(56.0%)	14	(43.8%)	(1~3)	--	36	(40.4%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	30	(21.3%)	(4~6)	--	12	(85.7%)	50	(56.2%)
不明	(7~9)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--

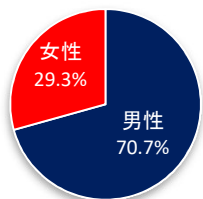


*説明ポイント⑧ 肝臓、前立腺の『他疾患経過観察』の割合が高い。

7-1. 部位別：胃

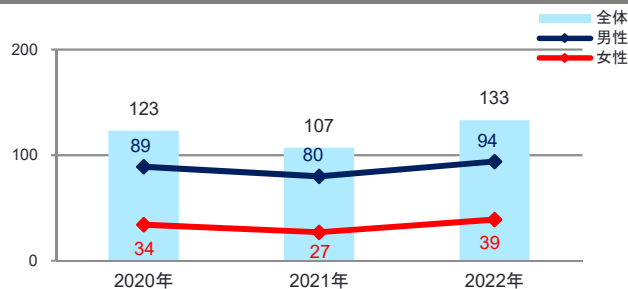
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	133
男性	94
女性	39

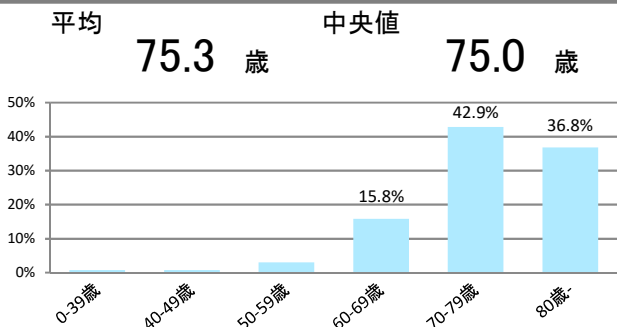


当院全登録数に占める胃がんの割合 **10.6%**

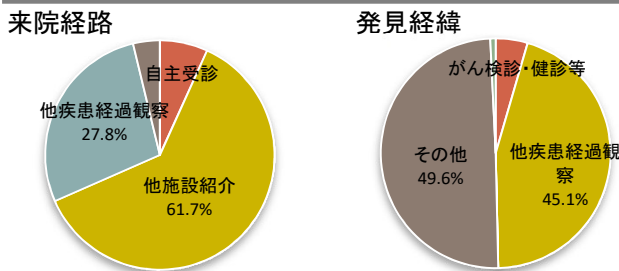
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

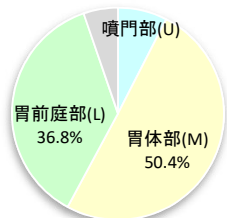


4. 来院経路と発見経緯

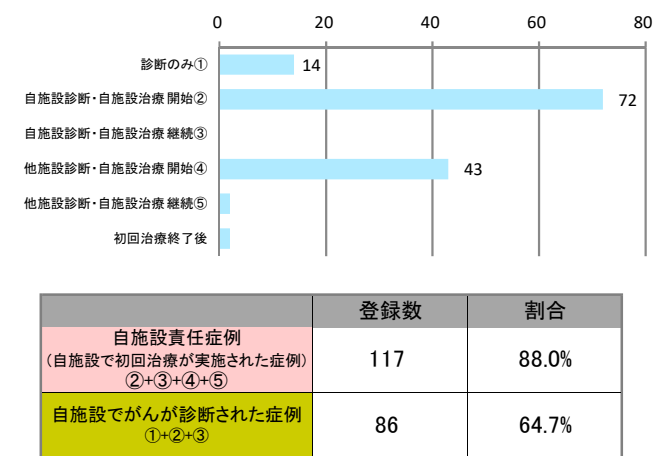


5. 詳細部位別登録数

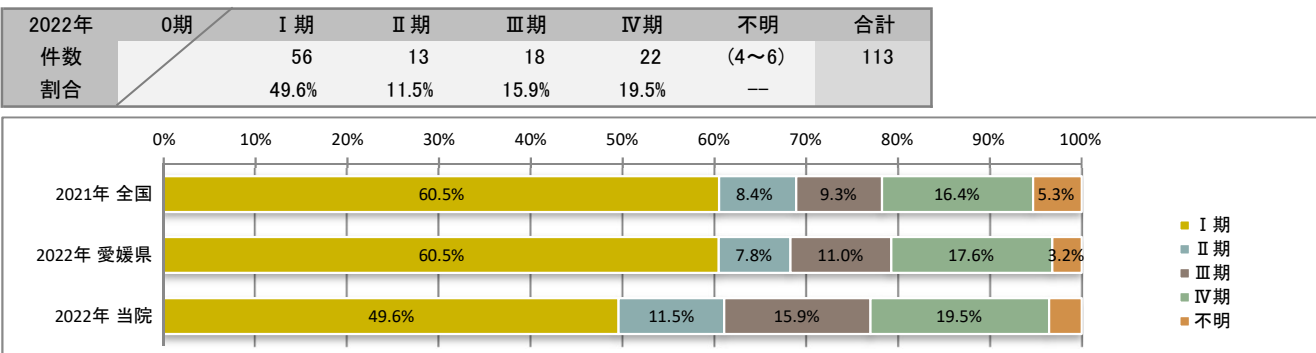
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	(7~9)	C16.5	胃小彎	0
C16.1	胃底部	(1~3)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	67	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	48	C16.9	胃NOS	(7~9)
C16.4	幽門	(1~3)			



6. 症例区分



7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

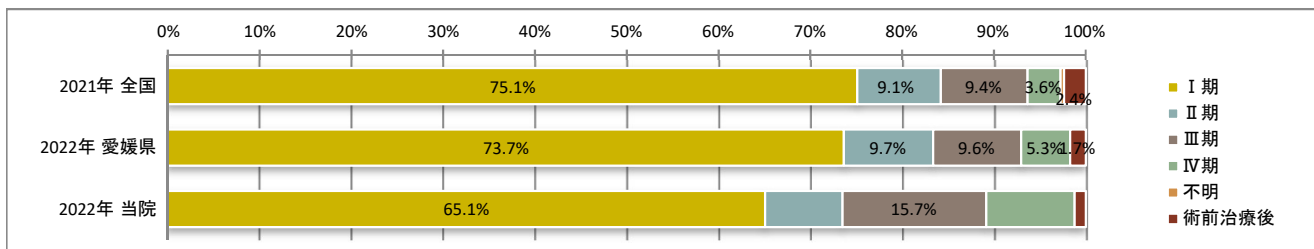


8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数		54	(7~9)	13	(7~9)	0	(1~3)
割合		65.1%	--	15.7%	--	--	--

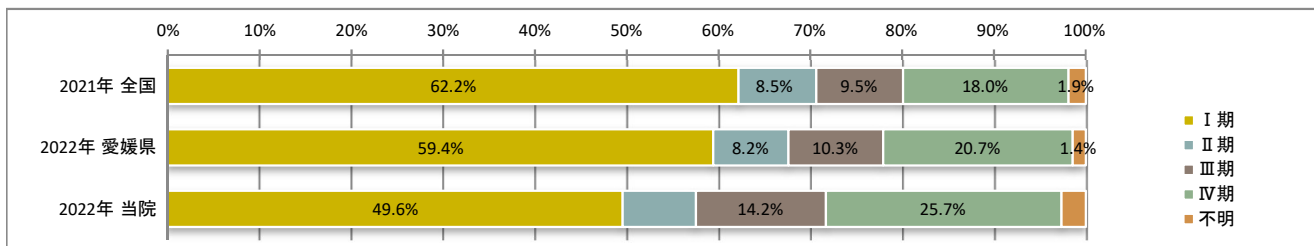
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	(1~3)	0		83
割合	--	--	--	--	--	--	

市立宇和島病院



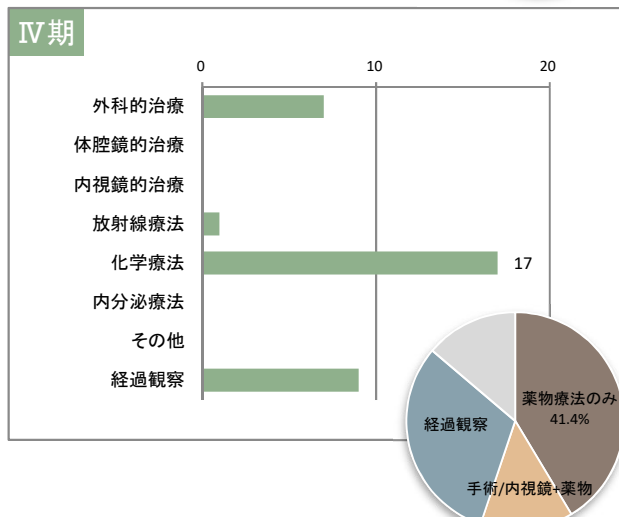
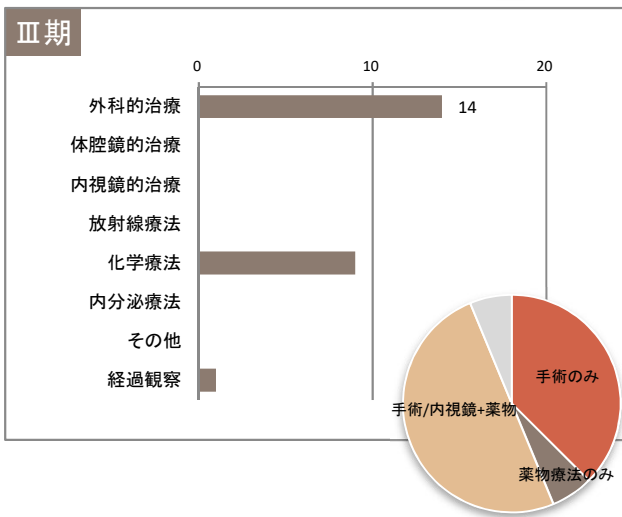
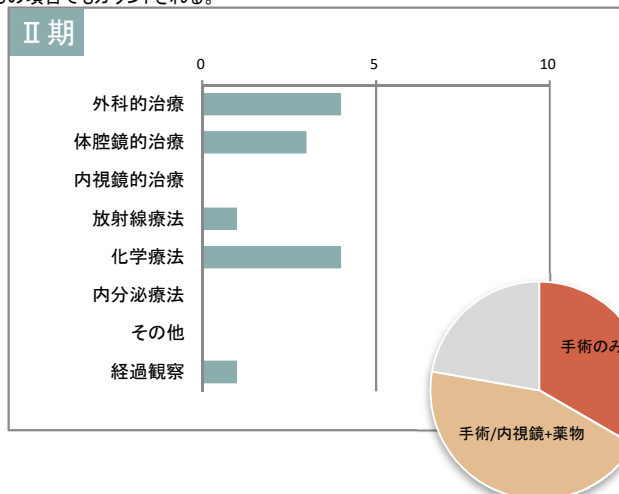
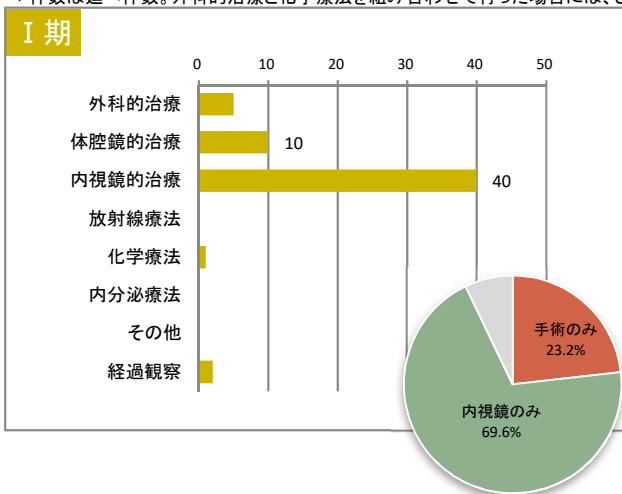
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		56	(7~9)	16	29	(1~3)	113
割合		49.6%	--	14.2%	25.7%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

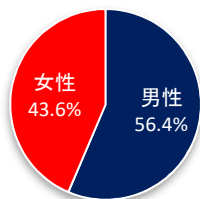
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別：大腸

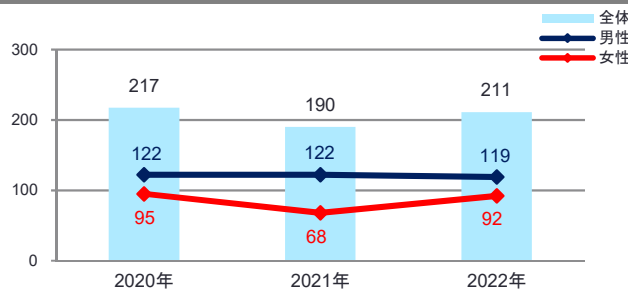
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	211
男性	119
女性	92

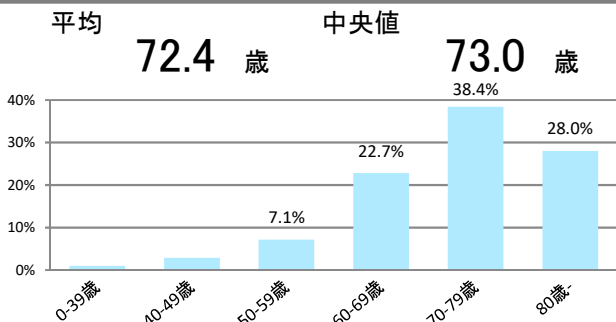


当院全登録数に占める大腸がんの割合 **16.8%**

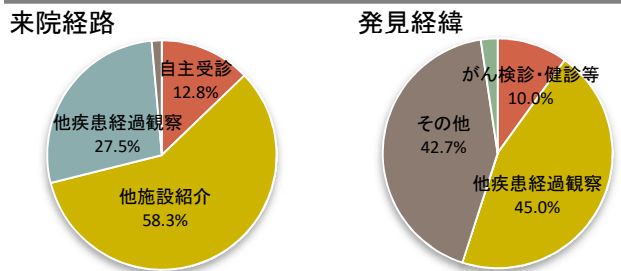
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

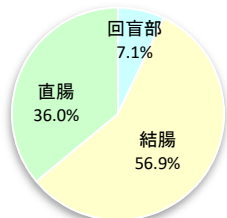


4. 来院経路と発見経緯

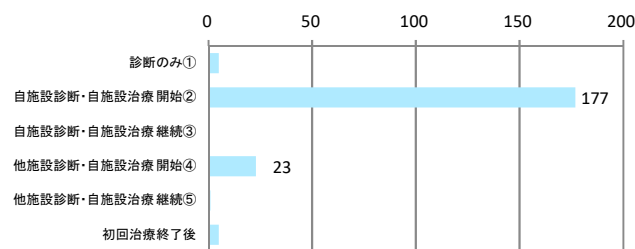


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	11	C19.9	直腸S状結腸	23
C18.1	虫垂	(4~6)	C20.9	直腸	53
C18.2	上行結腸	23			
C18.3	右結腸曲	0			
C18.4	横行結腸	20			
C18.5	左結腸曲	0			
C18.6	下行結腸	15			
C18.7	S状結腸	62			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	0			



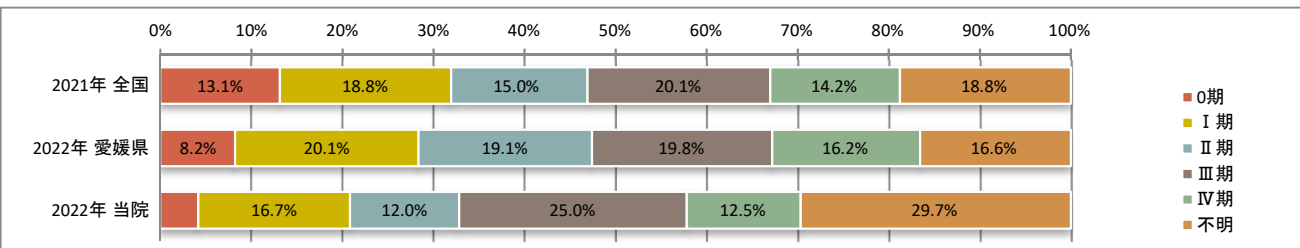
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	201	95.3%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	182	86.3%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(7~9)	32	23	48	24	57	192
割合	--	16.7%	12.0%	25.0%	12.5%	29.7%	



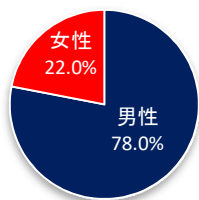
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	48	32	33	30	12	0	(4~6)
割合	30.0%	20.0%	20.6%	18.8%	7.5%	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
割合	0	0	0	0	0	0	160

7-3. 部位別：肝臓

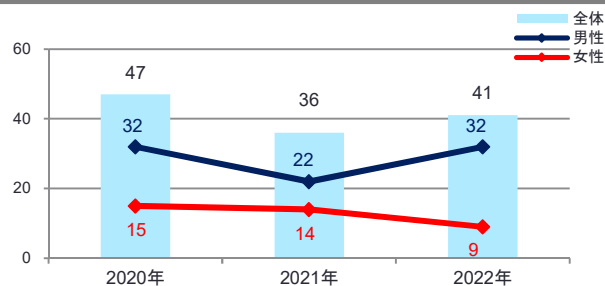
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	41
男性	32
女性	(7~9)



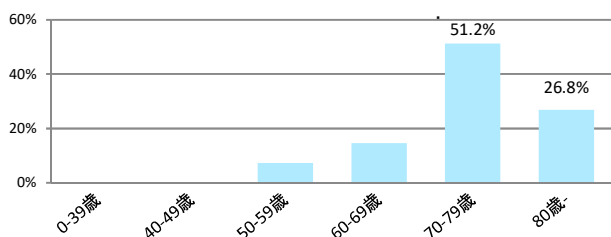
当院全登録数に占める肝臓がんの割合 **3.3%**

2. 登録数の年次推移



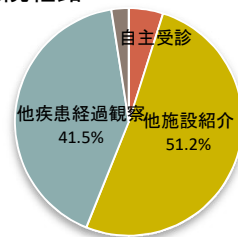
3. 年齢

平均 **73.8** 歳 中央値 **73.0** 歳

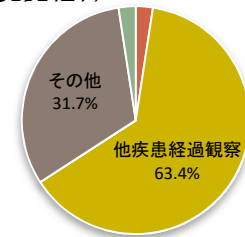


4. 来院経路と発見経緯

来院経路



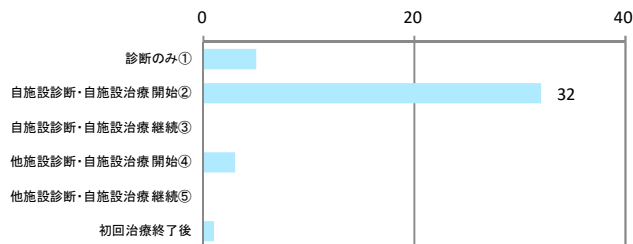
発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	34
C221	肝内胆管	(7~9)

6. 症例区分



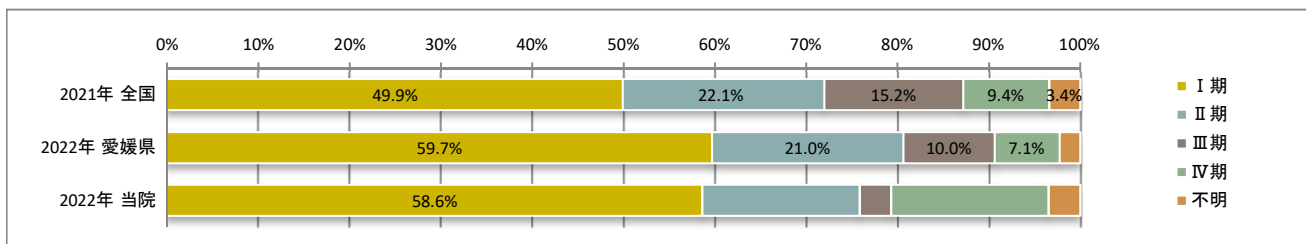
区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	35	85.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	37	90.2%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	34
C221	肝内胆管癌	(7~9)

8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

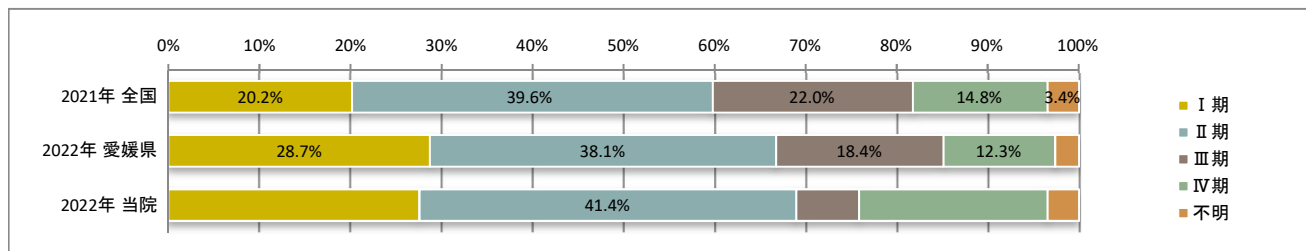
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		17	(4~6)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	29
割合		58.6%	--	--	--	--	



9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(7~9)	12	(1~3)	(4~6)	(1~3)	29
割合	--	41.4%	--	--	--	

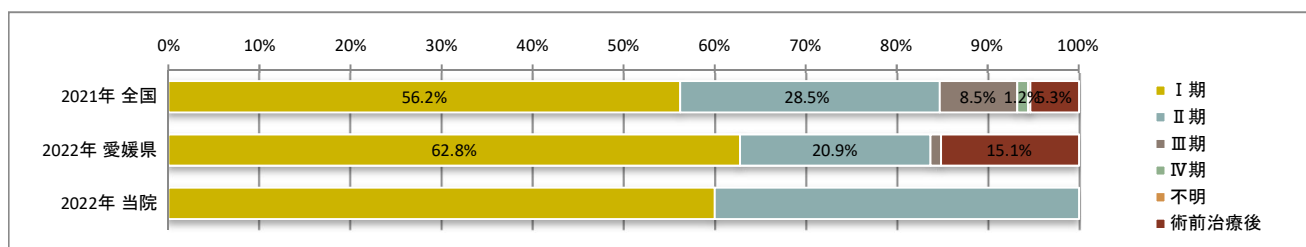
市立宇和島病院



10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

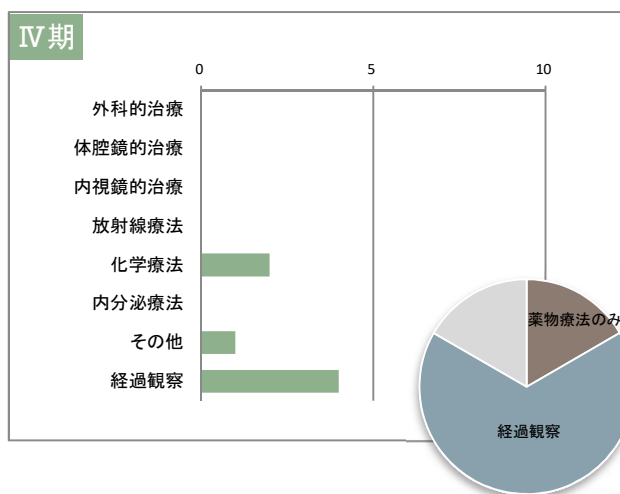
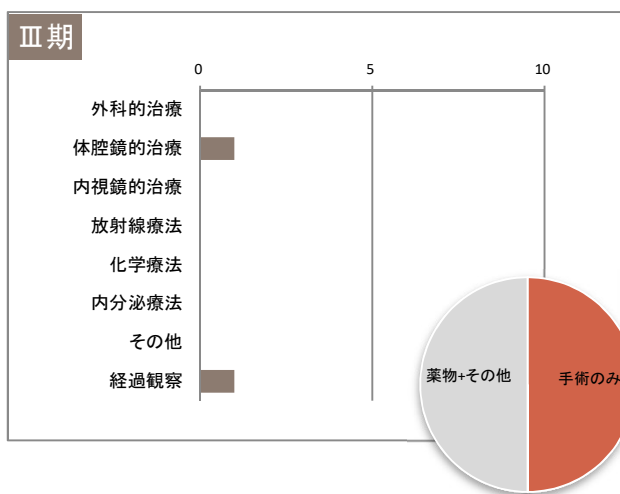
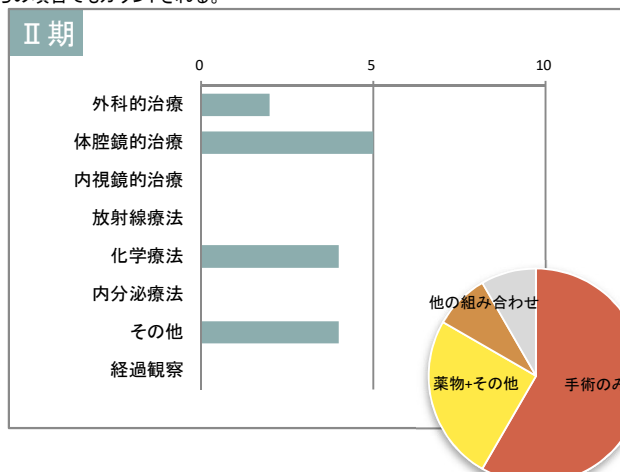
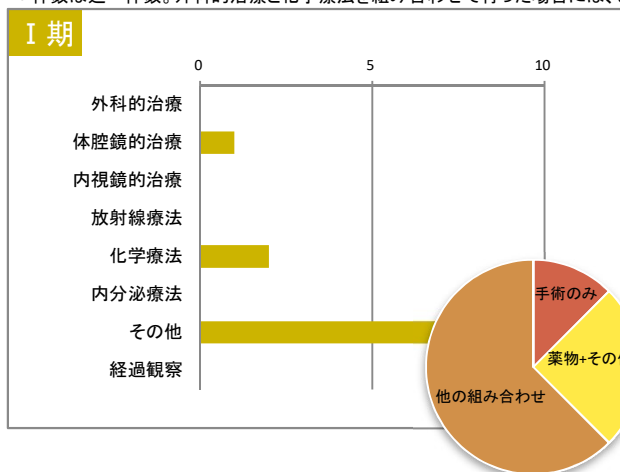
2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(4~6)	(4~6)	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--

	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	10
割合	--	--	--	--	--	



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

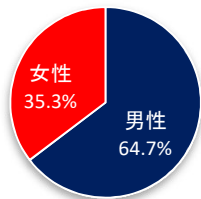
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別:肺

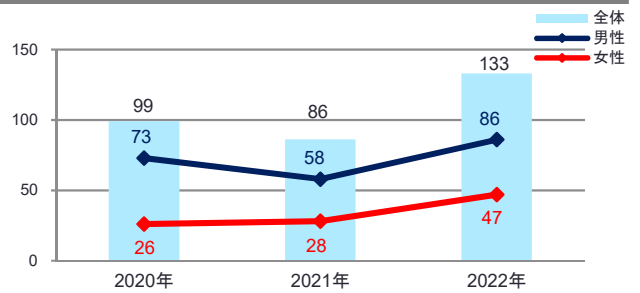
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	133
男性	86
女性	47

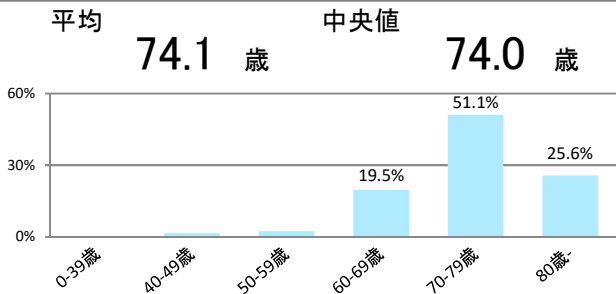


当院全登録数に占める肺がんの割合 **10.6%**

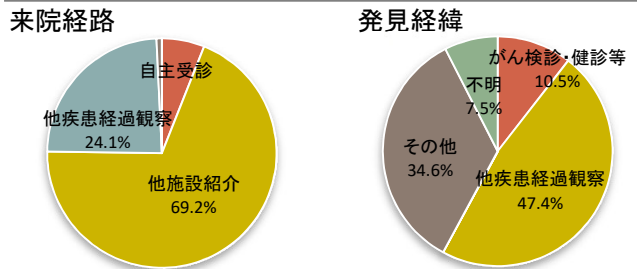
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

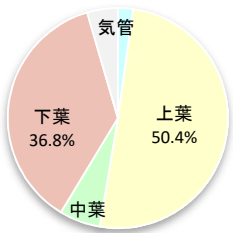


4. 来院経路と発見経緯

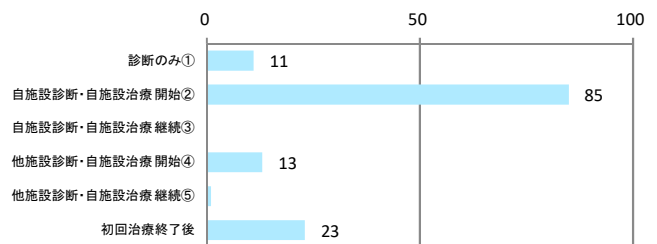


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	(1~3)
C341	上葉・肺尖部	67
C342	中葉	(7~9)
C343	下葉	49
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(4~6)



6. 症例区分



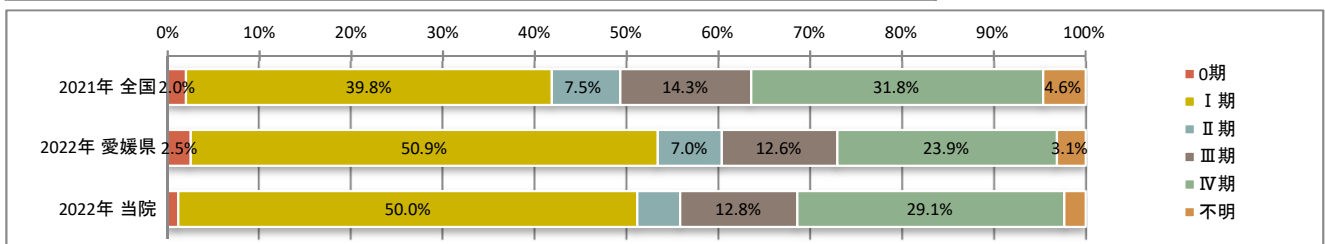
区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	99	74.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	96	72.2%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	118
小細胞癌	12

8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

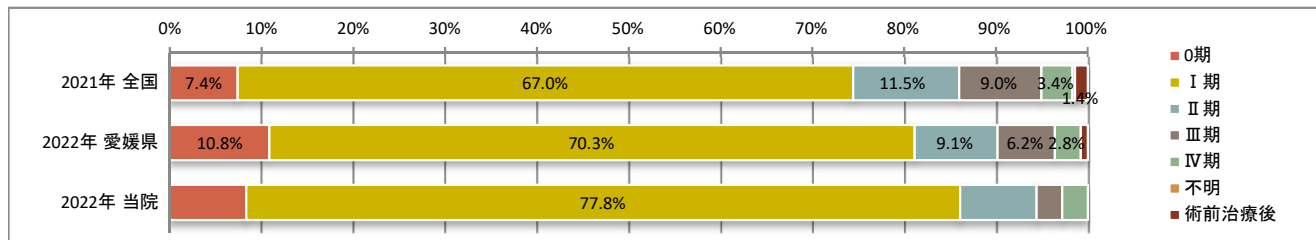
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(1~3)	43	(4~6)	11	25	(1~3)	86
割合	--	50.0%	--	12.8%	29.1%	--	



9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

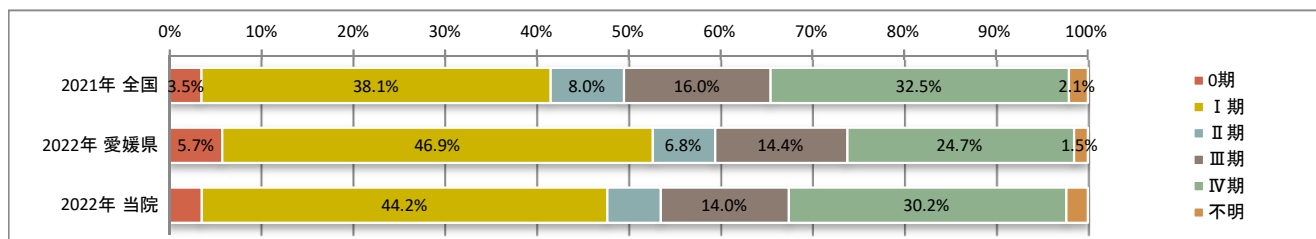
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(1~3)	28	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0
割合	--	77.8%	--	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
割合	0	0	0	0	0	0	36

市立宇和島病院



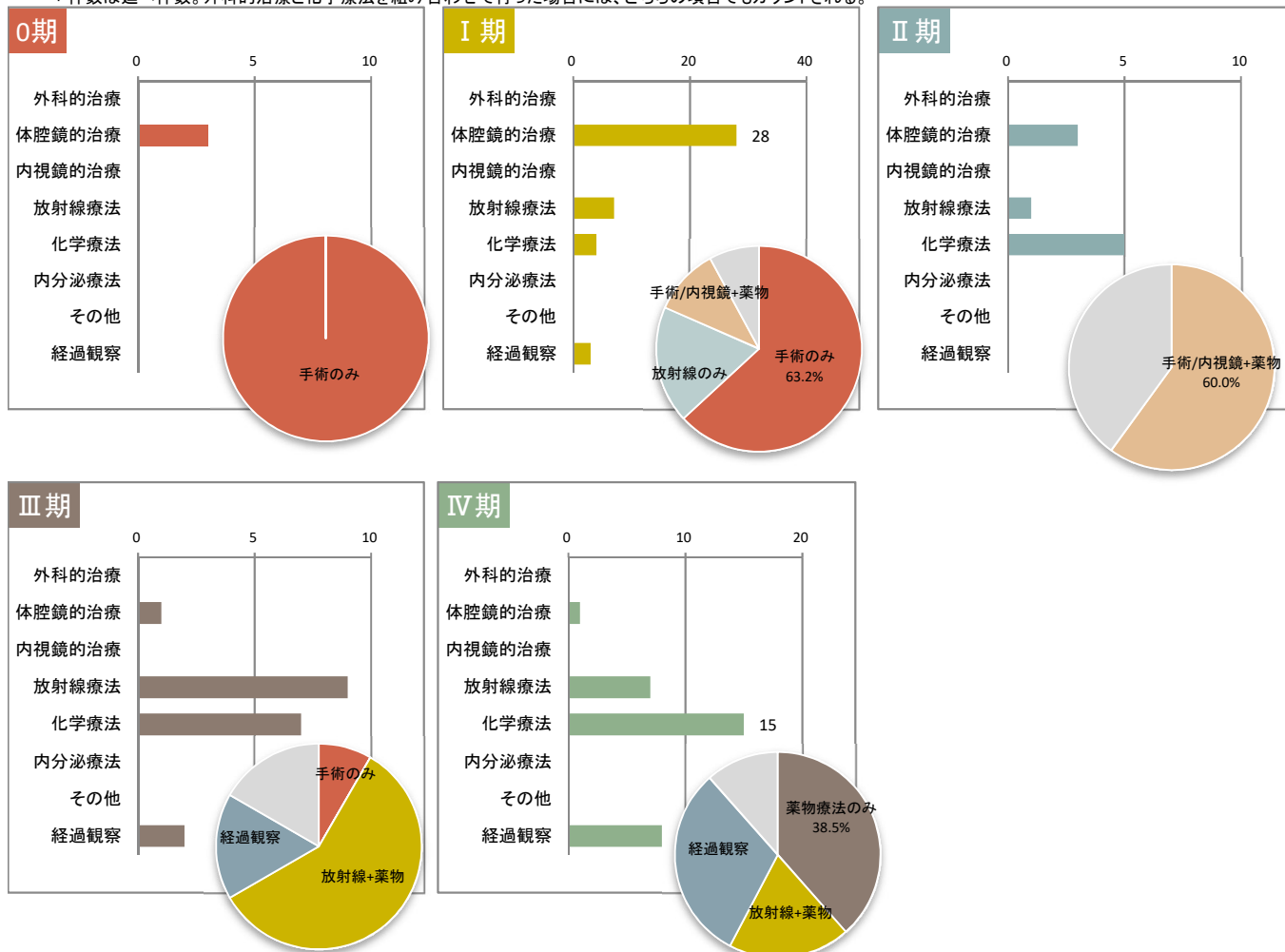
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(1~3)	38	(4~6)	12	26	(1~3)	86
割合	--	44.2%	--	14.0%	30.2%	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

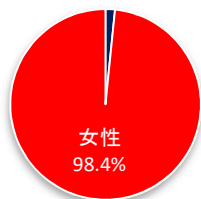
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-5. 部位別：乳房

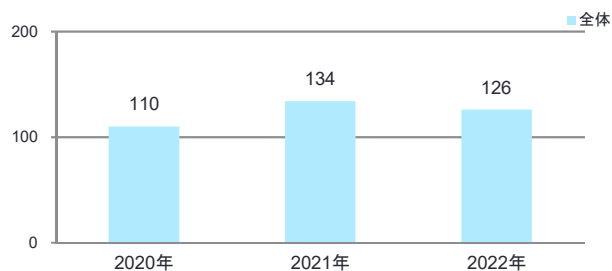
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	126
男性	(1~3)
女性	124

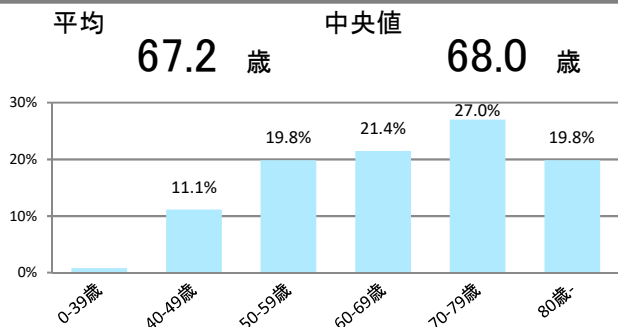


当院全登録数に占める乳がんの割合 **10.0%**

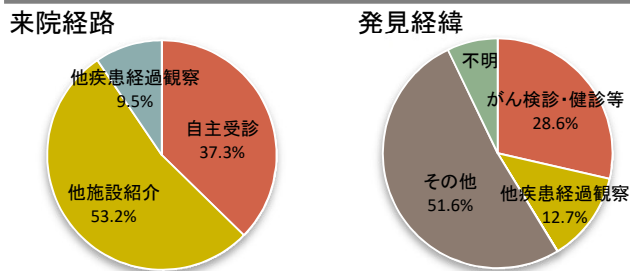
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

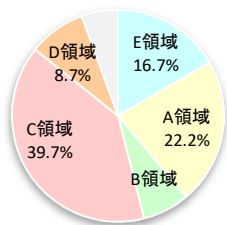


4. 来院経路と発見経緯

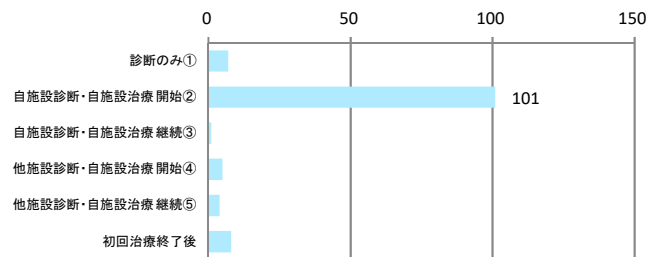


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C500	E(乳頭部)領域	0
C501	E(乳輪部)領域	21
C502	A領域	28
C503	B領域	(7~9)
C504	C領域	50
C505	D領域	11
C506	C'領域	(1~3)
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	(4~6)



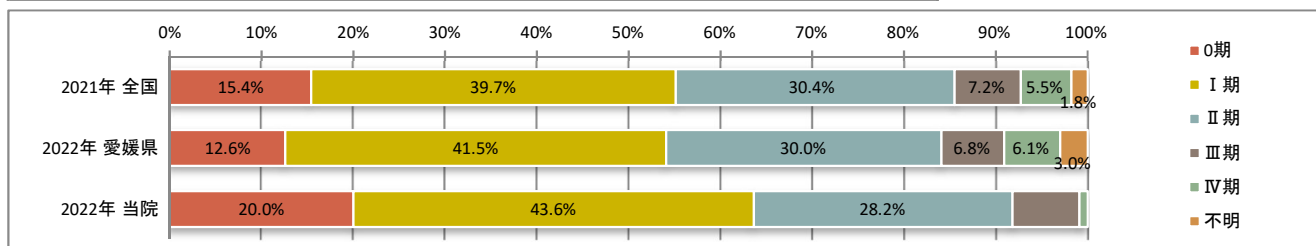
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	111	88.1%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	109	86.5%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	22	48	31	(7~9)	(1~3)	0	110
割合	20.0%	43.6%	28.2%	--	--	--	

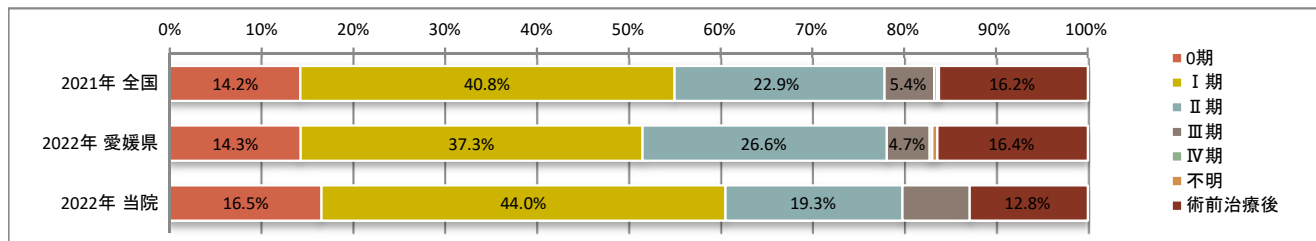


8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	17	48	18	(7~9)	0	0	14
割合	15.6%	44.0%	16.5%	--	--	--	12.8%

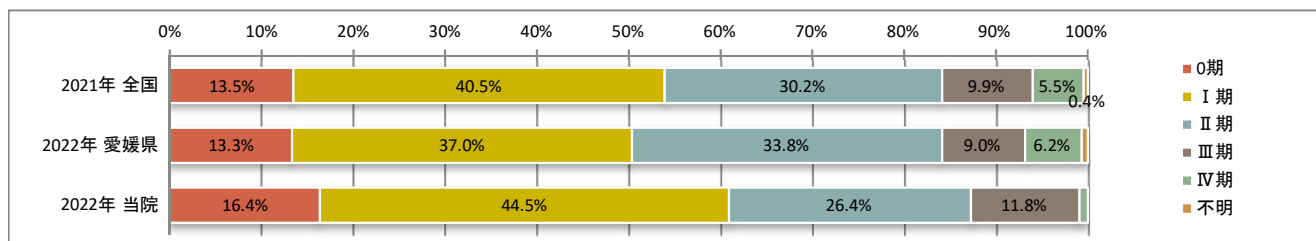
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	0	0	109
割合	--	--	--	--	--	--	

市立宇和島病院



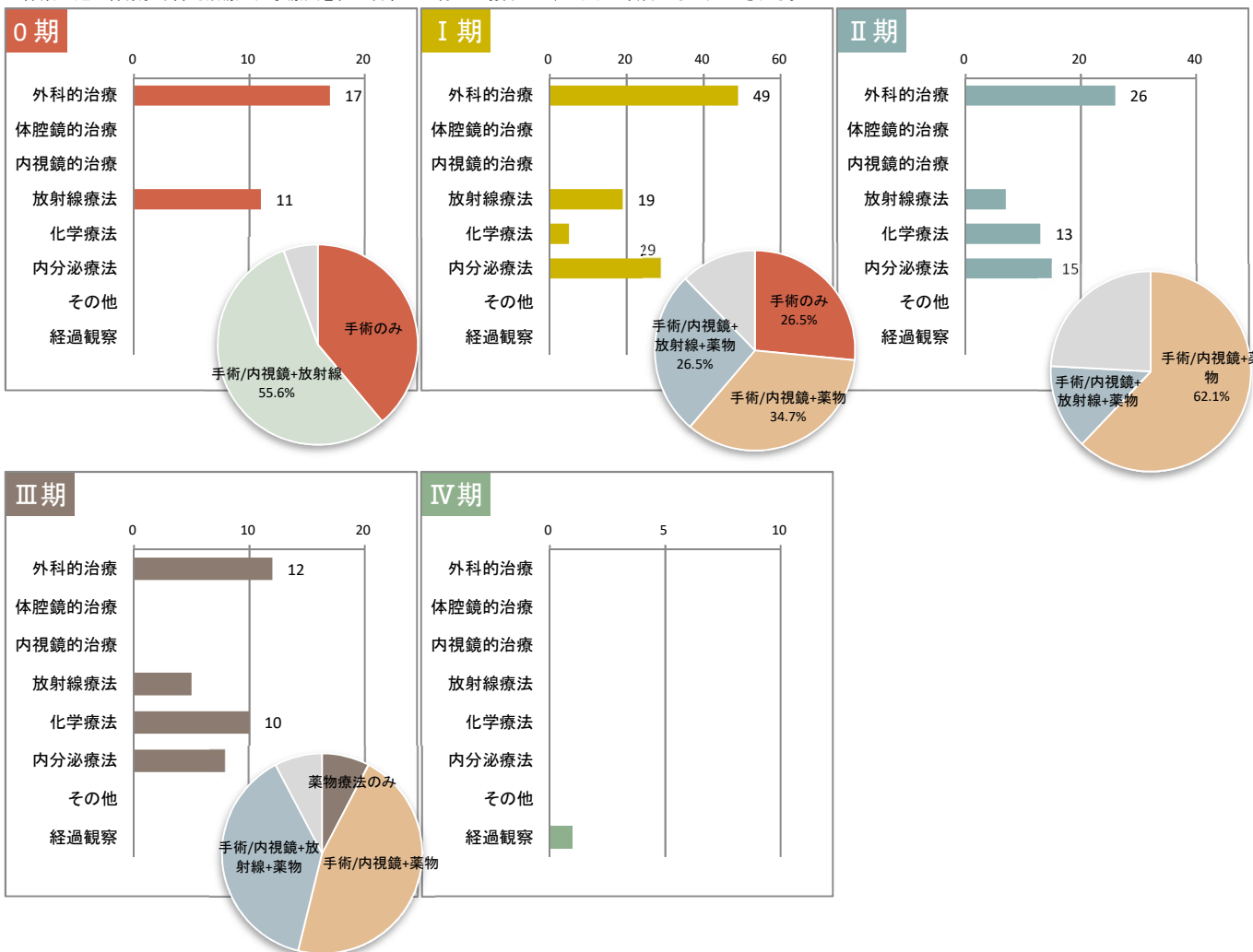
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	18	49	29	13	(1~3)	0	110
割合	16.4%	44.5%	26.4%	11.8%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



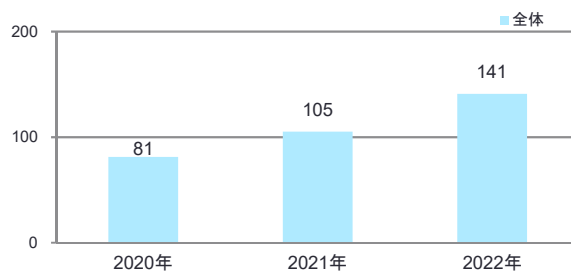
7-6. 部位別：前立腺

1. 登録数と男女割合

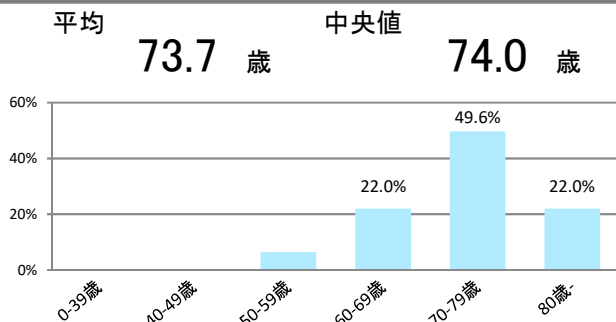
登録数	
全体	141

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 **11.2%**

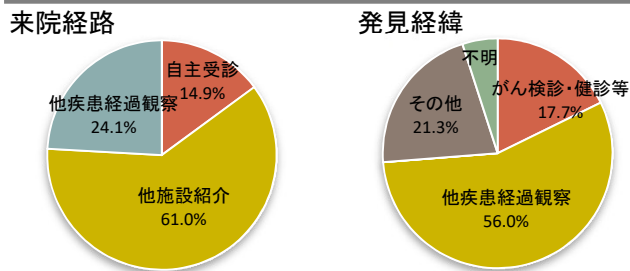
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



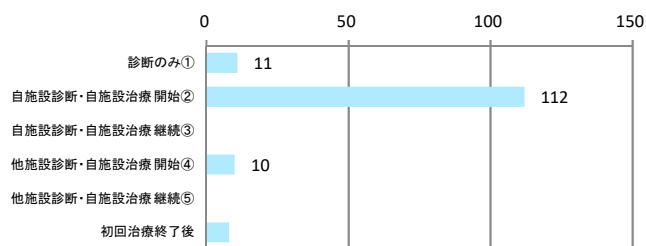
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	141

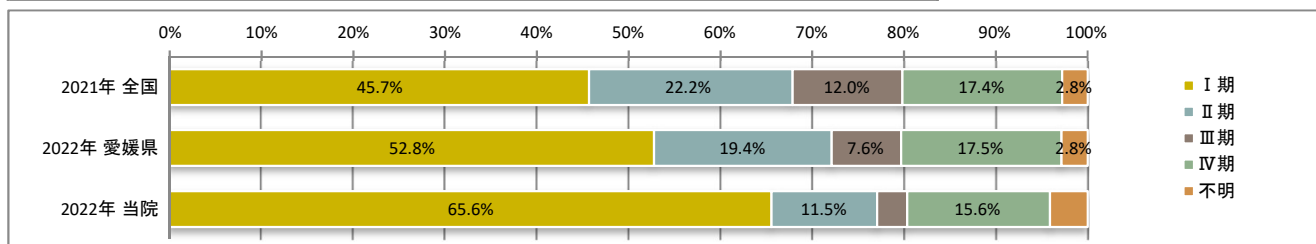
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	122	86.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	123	87.2%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	80	14	(4~6)	19	(4~6)	122
割合	65.6%	11.5%	--	15.6%	--	

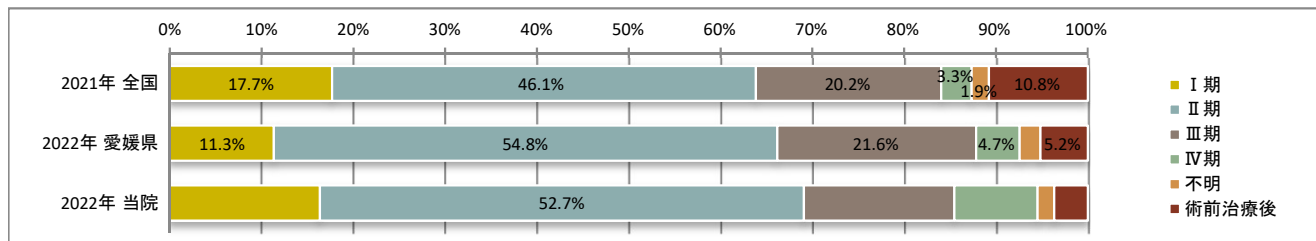


8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(7~9)	29	(7~9)	(4~6)	(1~3)	(1~3)
割合	--	52.7%	--	--	--	--

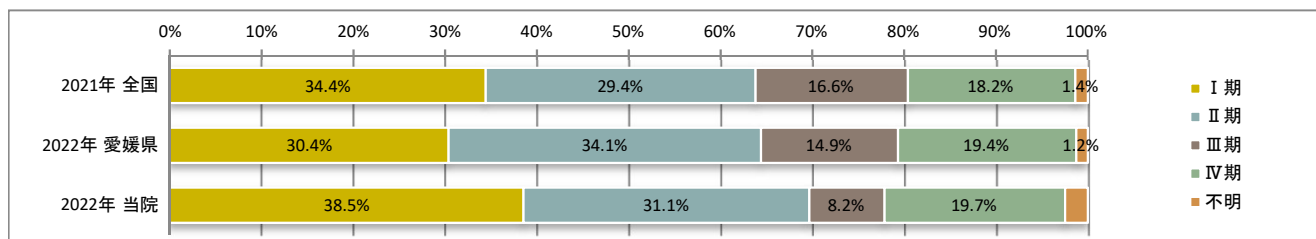
2022年	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	55
割合	--	--	--	--	--	

市立宇和島病院



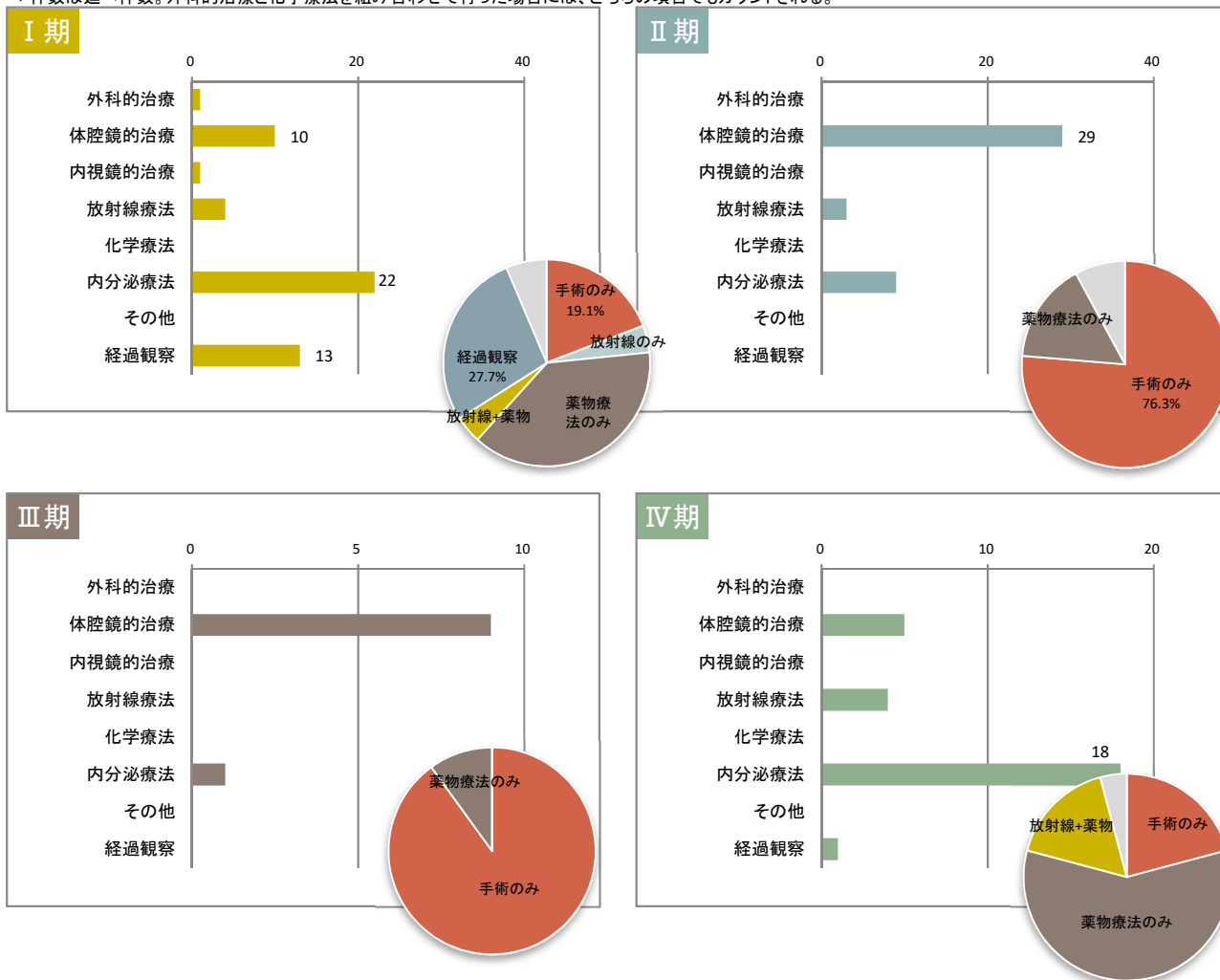
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	47	38	10	24	(1~3)	122
割合	38.5%	31.1%	8.2%	19.7%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



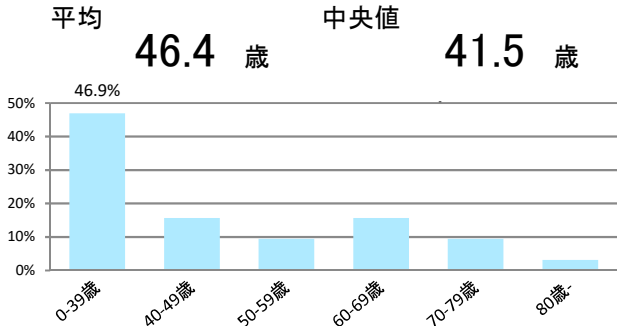
7-7. 部位別：子宮頸部

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	32

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 **2.5%**

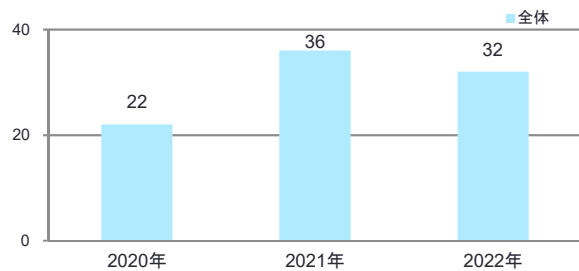
3. 年齢



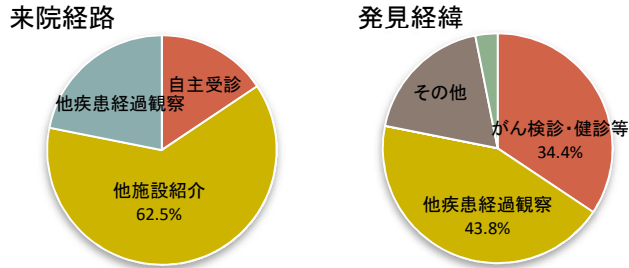
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	32

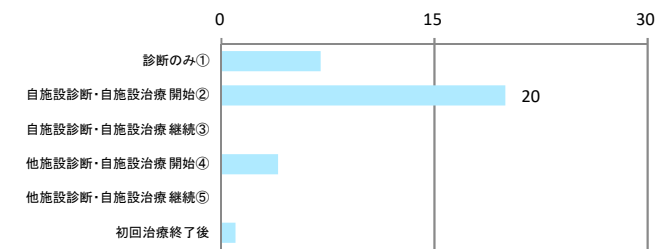
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



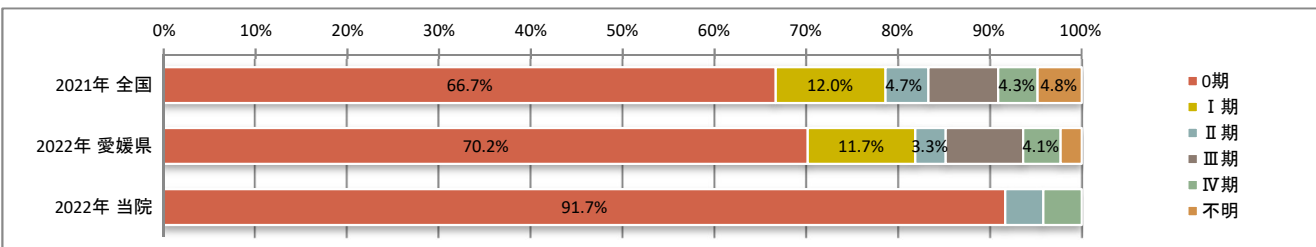
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	24	75.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	27	84.4%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

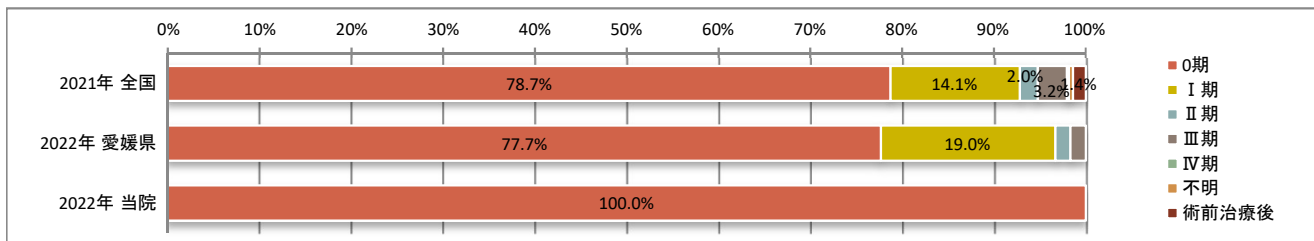
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	22	0	(1~3)	0	(1~3)	0	24
割合	91.7%	--	--	--	--	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

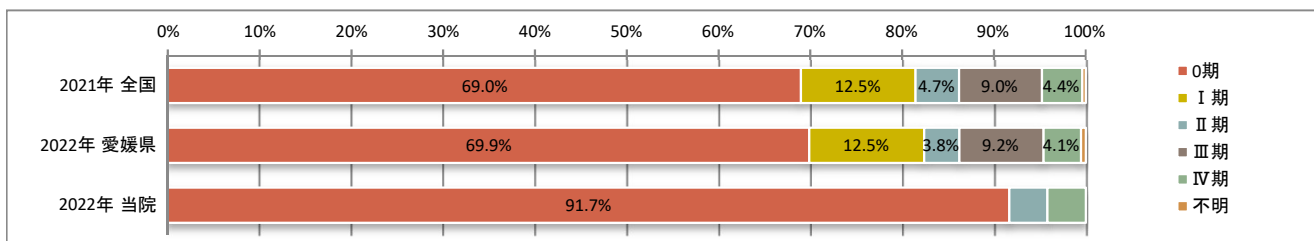
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	13	0	0	0	0	0	0
割合	100.0%	--	--	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
割合	0	0	0	0	0	0	13
割合	--	--	--	--	--	--	

市立宇和島病院



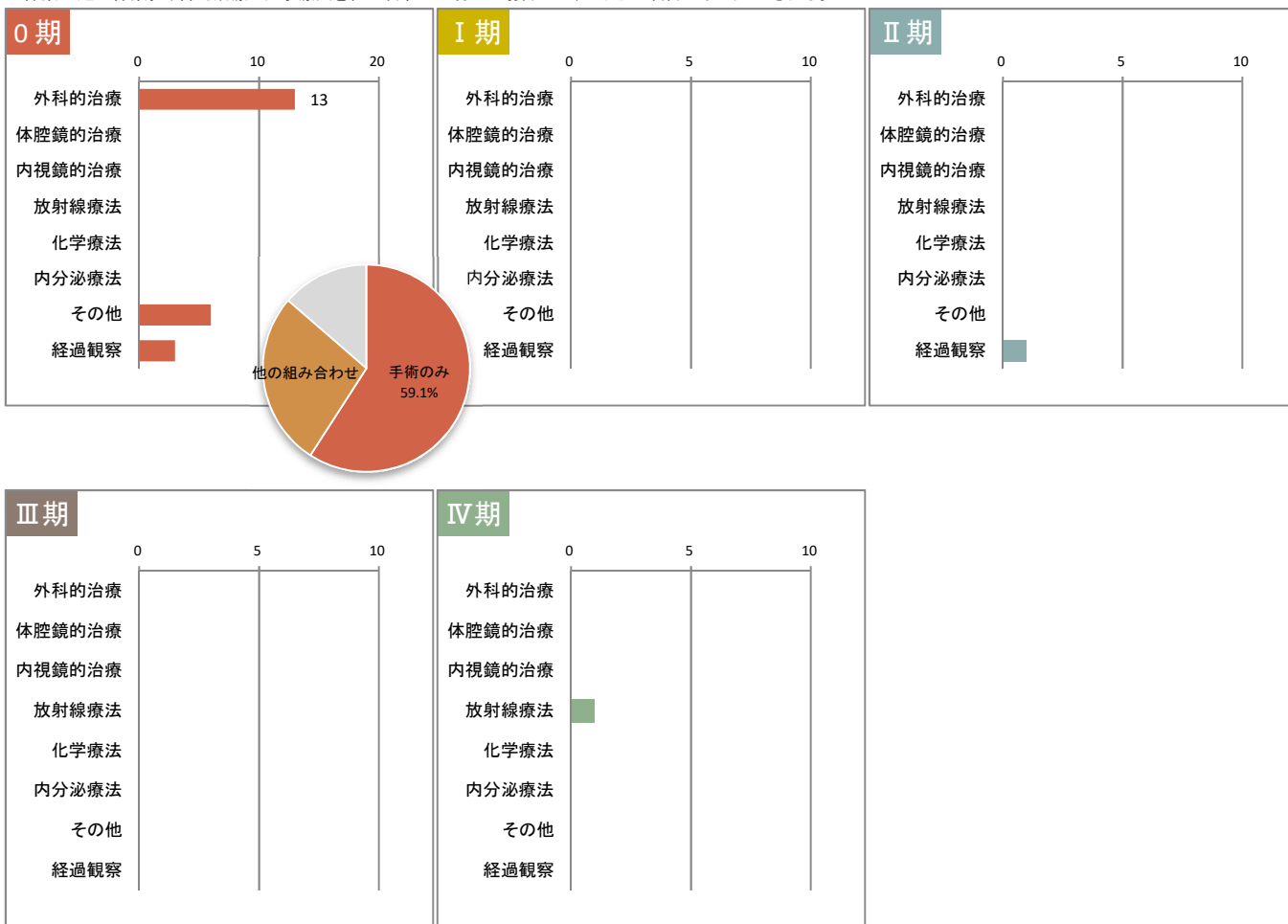
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	22	0	(1~3)	0	(1~3)	0	24
割合	91.7%	--	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



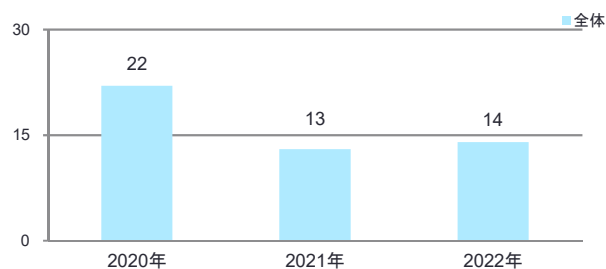
7-8. 部位別:子宮体部

1. 登録数と男女割合

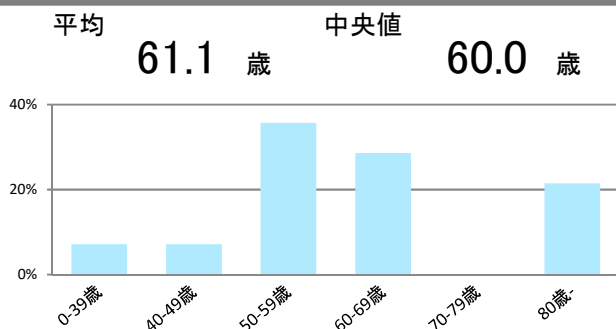
登録数	
全体	14

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 **1.1%**

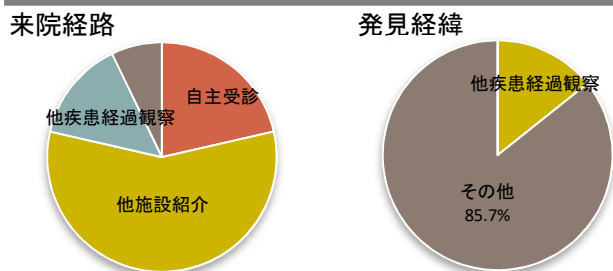
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



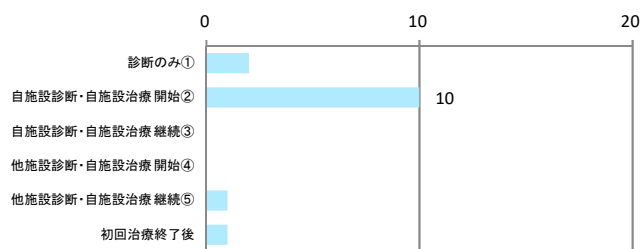
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	13
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	0
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	(1~3)

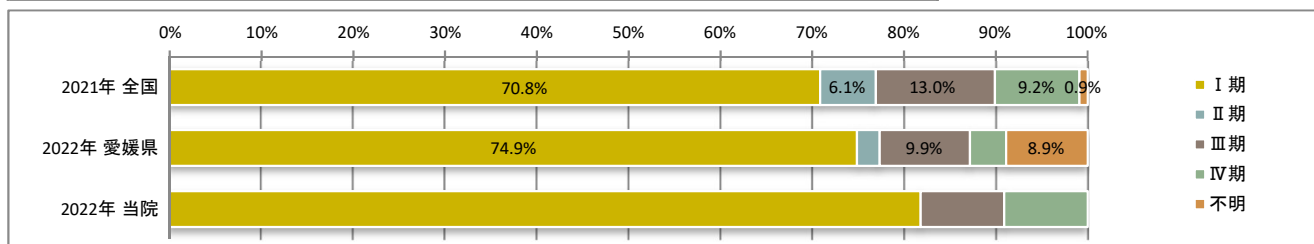
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	11	78.6%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	12	85.7%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	(7~9)	0	(1~3)	(1~3)	0	11
割合	--	--	--	--	--	--

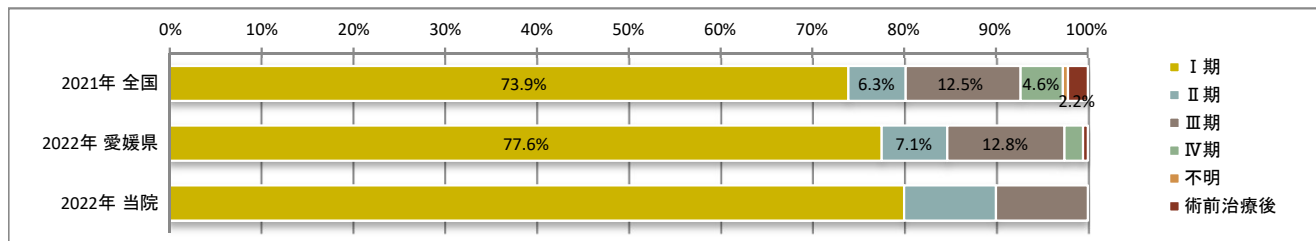


8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	(7~9)	(1~3)	(1~3)	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--

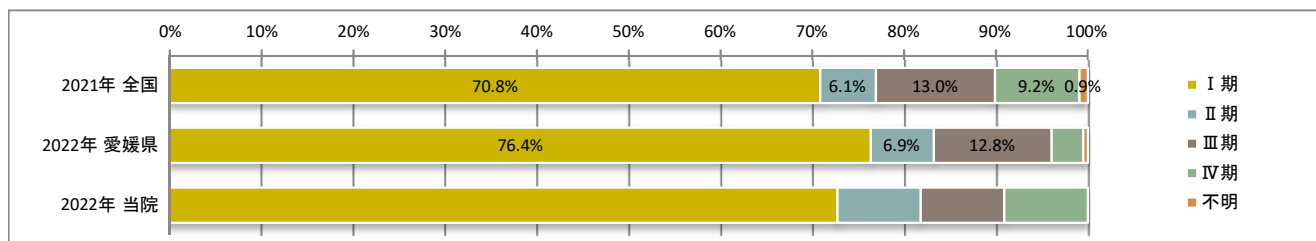
件数	(他) I 期	(他) II 期	(他) III 期	(他) IV 期	(他) 不明	合計
割合	(1~3)	0	0	0	0	10
	--	--	--	--	--	--

市立宇和島病院



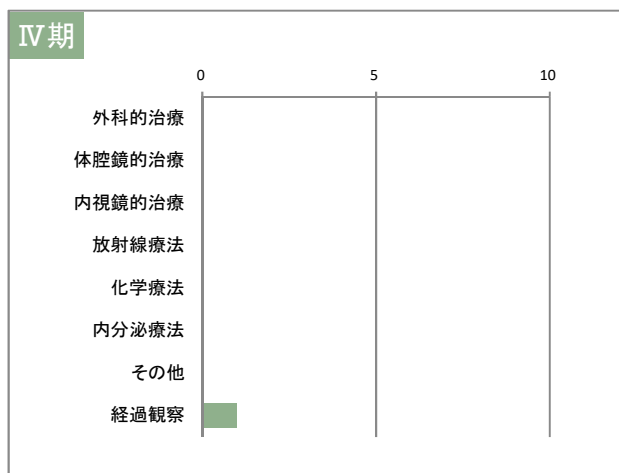
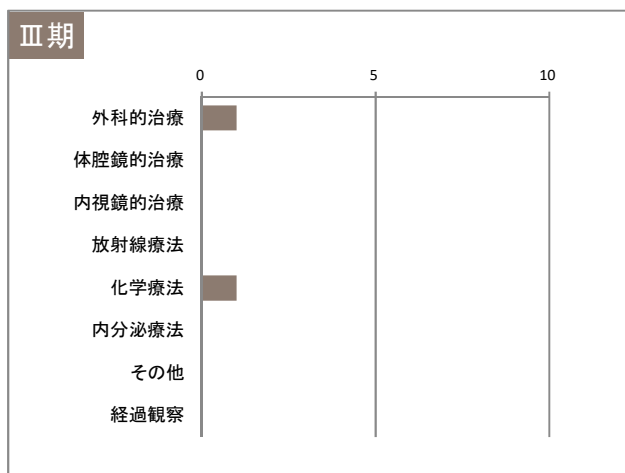
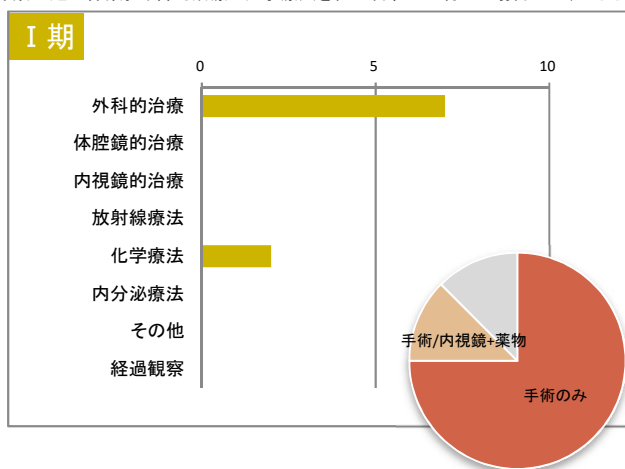
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(7~9)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	11
割合	--	--	--	--	--	--



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

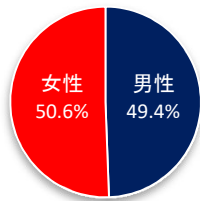
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別:血液腫瘍

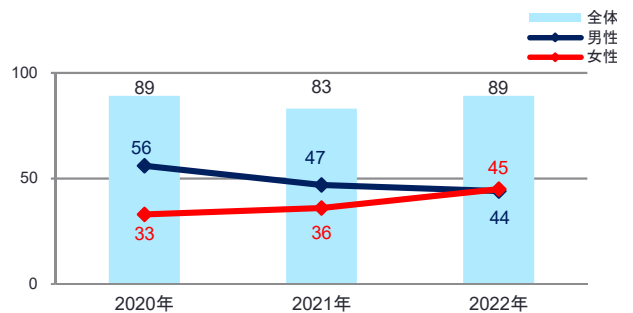
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	89
男性	44
女性	45



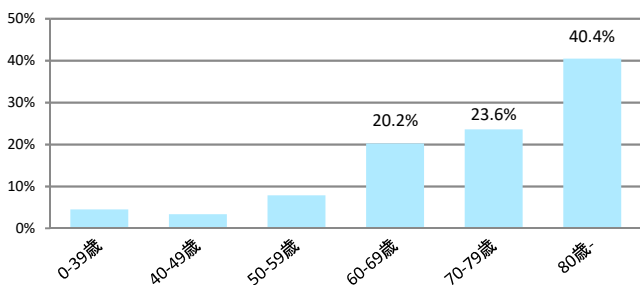
当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 **7.1%**

2. 登録数の年次推移

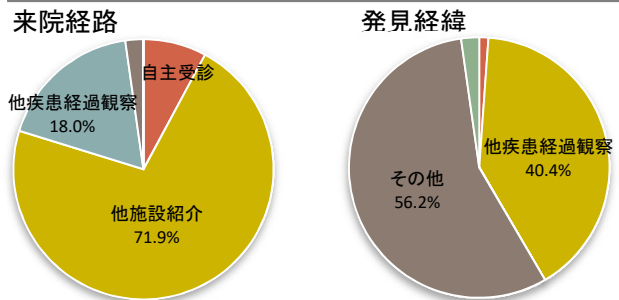


3. 年齢

平均 **72.4** 歳 中央値 **74.0** 歳

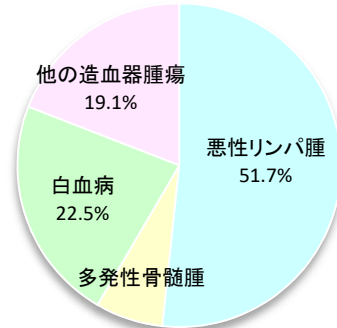


4. 来院経路と発見経緯



5. 分類別登録数

	2020年	2021年	2022年
悪性リンパ腫	43	38	46
多発性骨髄腫	(4~6)	(7~9)	(4~6)
白血病	21	18	20
他の造血器腫瘍	20	18	17

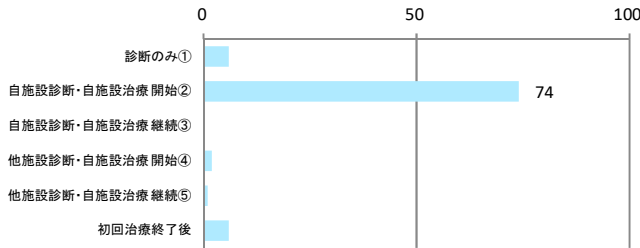


2022年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2020年	2021年	2022年
骨髄系腫瘍	骨髄増殖性疾患、肥満細胞症	(7~9)	17	(7~9)
	骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍・骨髄異形成症候群	13	(4~6)	11
	急性骨髄性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	11	(4~6)	(4~6)
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	(1~3)	(1~3)
	その他骨髄系腫瘍	0	0	0
リンパ系腫瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	成熟B細胞腫瘍	39	35	47
	形質細胞腫瘍	(4~6)	(7~9)	(4~6)
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	10	(4~6)	(7~9)
	ホジキンリンパ腫	0	(4~6)	(1~3)
その他リンパ系腫瘍	(1~3)	(1~3)	(1~3)	
組織球及び樹状細胞腫瘍	0	0	0	
その他(上記で分類できないもの)	0	0	0	

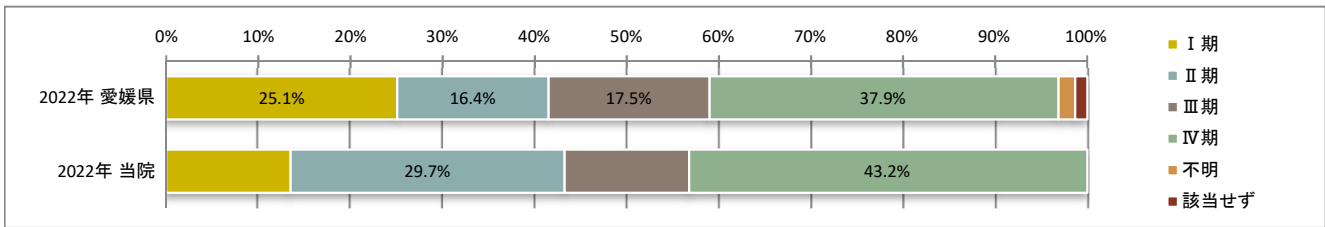
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	77	86.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	80	89.9%

8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

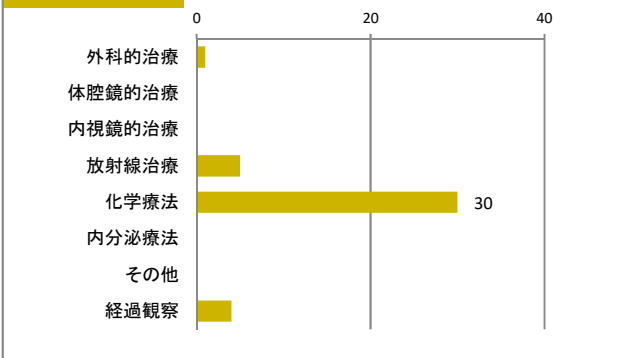
2022年	I 期 (4~6)	II 期 11	III 期 (4~6)	IV 期 16	不明 0	該当せず 0	合計 37
件数							
割合	--	29.7%	--	43.2%	--	--	



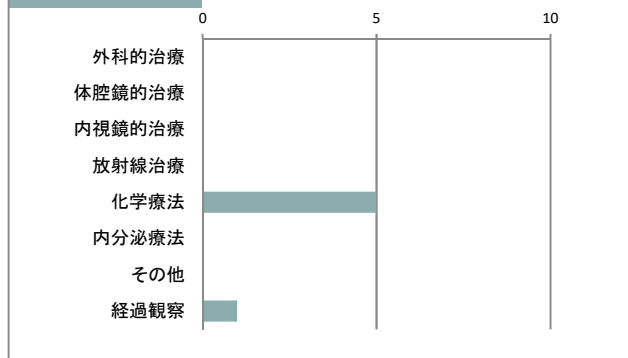
9. 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。

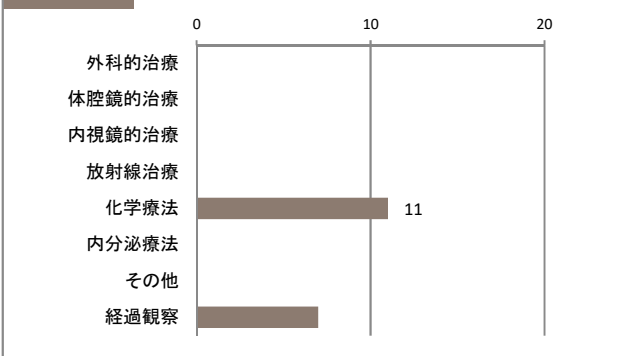
悪性リンパ腫



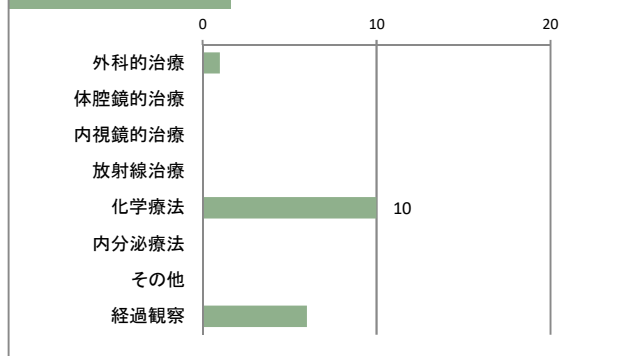
多発性骨髄腫



白血病



他の造血器腫瘍



説明ポイントの解説

説明ポイント①

2022年診断症例の登録数は、前年と比べ増加した。

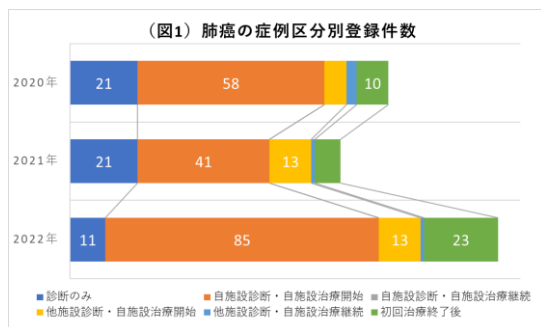
2022年診断症例の登録数は1,278件で前年の1,174件より104件(+8.9%)増加した。2020年より続く新型コロナウイルス感染症の流行による、受診控え等の影響で登録数が減少していたが、コロナ禍で停滞していたがん診療が回復したことが考えられる。

説明ポイント②

肺の登録件数が前年に比べ大きく増加した。

昨年と比較し、肺の登録件数が86件から133件と47件(+54.7%)増加した。症例区分で見ると、『自施設診断・自施設治療開始』、『初回治療終了後』の登録件数が増加している。(図1) 2022年度より呼吸器内科医が常勤となり、当院の診療形態が変わったことによる影響と考えられる。

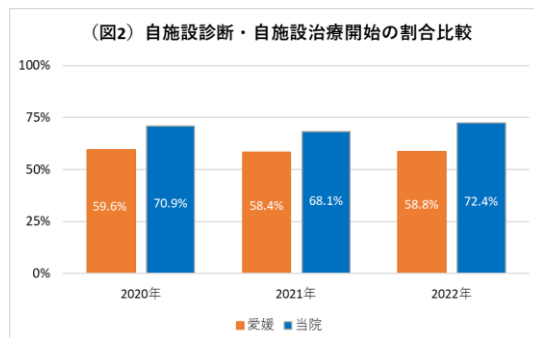
前立腺も105件から141件と36件(+34.3%)増加した。



説明ポイント③

全国、愛媛県と比較し『自施設診断・自施設治療』の割合が高い。

当院は、『自施設診断・自施設治療』の割合が72.4%を占める。全国60.2%、愛媛県58.8%と比較し割合が高く、過去3年間の割合を愛媛県と比較しても、毎年10%程度高くなっている。(図2) 当院は、南予で唯一のがん診療連携拠点病院であり、診断から治療までの役割を担っていると考えられる。また南予救命救急センターを併設した急性期病院としての機能も併せ持つことから、合併症がある症例も対応し、幅広いがん治療を行っていることが影響していると考えられる。



説明ポイント④

『自施設責任症例』の割合が高い。

自施設責任症例の割合が愛媛県の79.9%と比較し、当院は85.5%と高い。主要部位では大腸が95.3%となっており、胃88.0%、肝臓85.4%、乳房88.1%、前立腺86.5%と85%を超えている。しかし肺、子宮頸部、子宮体部については診断のみ、初回治療終了後の割合が高く当院の特徴が分かる。

説明ポイント⑤

四国西南地区の患者割合が高い。

担当医療圏の宇和島圏域の患者割合が80.6%となっており、隣接する八幡浜・大洲医療圏は14.6%、高知県は4.1%となっている。これらの割合を合わせると99.3%となる。このことから四国西南地区の患者を多く診療していることが分かる。

説明ポイント⑥

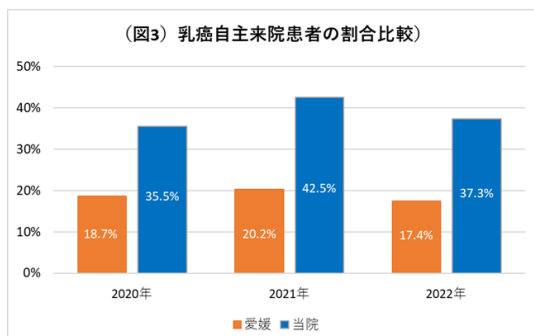
60歳以上の割合が高い。

60歳以上の登録割合が愛媛県81.0%に比べて、当院は85.3%と割合が高い。特に80歳以上の登録割合は愛媛県全体と比べても約5%高く、高齢化が進んでいることが分かる。今後も登録割合が高くなることが予想される。

説明ポイント⑦

乳房の『自主受診』の割合が高い。

乳房の『自主受診』の登録割合が37.3%と愛媛県の17.4%と比較し高い。(図3) 自覚症状による受診や、がん検診、健康診断の二次検診などにより患者自ら当院を選択し、受診していることが分かる。全体でも12.9%となっており、全国7.5%、愛媛県9.2%と比較し高い割合となっている。



説明ポイント⑧

肝臓、前立腺の『他疾患経過観察』の割合が高い。

肝臓、前立腺の発見経緯が『他疾患経過観察』の割合が他部位と比べ高い割合となっている。慢性肝疾患やPSA定期検査などの経過観察中に発見される割合が高いためと思われる。

子宮体部は『その他』の割合が高く、自覚症状があり受診する患者が多いのが分かる。